National

保管用

温水洗浄便座

クリーンシャワレ

保証書別添

品番 CH8800（温風乾燥なし）
CH8810（温風乾燥付）

取扱説明書

目　次

① 安全上のご注意……1
② 各部のなまえと付属部品 ……3

取り付けかた
③ 取り付け前の準備 ……5
④ 取り付けの手順 ……6
⑤ 取り付けかた……7

使いかた
⑥ お使いになる前に……16
⑦ 使いかた……21

お手入れ
⑧ お手入れのしかた ……29

こんなときは
⑨ 長期間使用しないとき ……36
⑩ 凍結のおそれがあるとき ……37
⑪ 万一の破損、水もれのとき ……38
⑫ 故障かな？と思ったとき ……39

別売品/便座の抗菌 ……42
定格・仕様 ……43
保証とアフターサービス ……43

●お買い上げいただきありがとうございます。
よくお読みのうえ、保証書と共に大切に保管してください。

1 安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は次にように区分しています。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される場合

絵表示の例

⃠ 記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。
（左図の場合は分解禁止）

● 記号は、行為を**強制**したり、**指示**したりする内容を伝えるものです。
（左図の場合はアース工事をする）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

分解禁止

● **絶対に分解したり、修理・改造はしない**
感電、火災、けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

水場使用禁止

● **浴室内など、湿気の多い場所には設置しない**
感電や火災の原因になります。

水ぬれ禁止

● **本体、開口部（特に乾燥吹出口）や電源プラグに水や洗剤や小便をかけない**
感電や火災の原因になります。

ぬれ手禁止

● **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
感電の原因になります。

禁　止

● **傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない**
● **電源コードを破損するようなことはしない**
感電や火災の原因になります。

必ず守る

● **必ず交流100Vで使用する（日本国内専用）**
守らないと感電や火災の原因になります。

● **定格15A以上のコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する原因になります。

● **電源プラグにほこりが付着したら必ず取りのぞく**
ほこりが付着したまま使用すると、火災の原因になります。定期的に点検してください。

● **電源プラグは確実に根元まで差し込む**
差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。

● **必ず上水道に接続する**
守らないとぼうこう炎や皮膚の炎症、および機械内部の腐食により、感電・火災の原因になります。

● **低温やけどに注意する**
便座に皮膚の同じ場所が長時間触れていると、低温やけどの原因になります。

● **乾燥を長時間使用する場合はやけどに注意する（CH8810のみ）**
次のような方が、暖房便座や温風乾燥をご使用になるときには、周囲の方が温度の設定を「低」にしてあげてください。

お子様、お年寄り、ご病人、自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、
眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒、疲労の激しい方。

● **寒冷地での取り付けは暖房の効いた部屋で本体をあたためてからおこなう（約2時間）**
守らないと本体検査時の残水が輸送や保管中に凍結し、本体への給水がおこなわれない場合があり、故障や火災の原因になります。

⚠警告

アース線接続

● **アースは、D種（第3種）接地工事されていることを確認する**
アース接地工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因になります。
アース接地工事はお買い上げの販売店などにご依頼ください。

⚠注意

禁　止

● **便座、ふた、操作部や本体の上に乗ったり、強い衝撃を与えない**
転倒したり、割れてけがをする原因になります。

● **便座コードに足をかけたり、乗ったりしない**
コードが切れてけがをしたり、感電、火災、故障の原因になります。

● **座ったまま、ふたに寄りかからない**
ふたが傷ついたり、割れてけがをする原因になります。

● **分岐水栓に力を加えたり、分岐水栓本体を回転させない**
水もれの原因になります。

● **給水ホースをひっぱったり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない**
水もれの原因になります。

● **開口部（特に乾燥吹出口）などに指や物を入れない**
感電、やけど、火災、故障の原因になります。

● **肛門およびその周辺部に傷やはれもの、しっしんなど異常のある場合には、シャンプーを使わない**
体調を損なう原因になります。

必ず守る

● **本体、給水ホース、ナットのお手入れには適量に薄めた中性洗剤を使用する**
中性以外の洗剤、シンナー、ベンジン、薬品、芳香剤などはかけない。劣化、割れにより、けがをしたり、水もれや火災、感電の原因になります。

● **お手入れのあと、ホース取り付け部がゆるんでいないか確認する**
ゆるんだまま使用すると水もれの原因になります。

● **凍結予防する（37ページ参照）**
凍結すると配管、本体内部が破損して水もれの原因になります。

● **長期間使用しないときは本体の水を抜き、電源プラグを抜く（36ページ参照）**
そのまま放置すると水の腐敗による皮膚の炎症の原因になります。

● **本体を着脱する前に必ず電源プラグを抜く**
抜かないと、感電する原因になります。

● **持ち運ぶときや、本体着脱時は、必ず本体を持ってからおこなう**
ふた・便座を持つと本体からはずれ、けがをする原因になります。

● **ふた･便座開閉時、指などをはさまないように注意する**
守らないとけがをする原因になります。

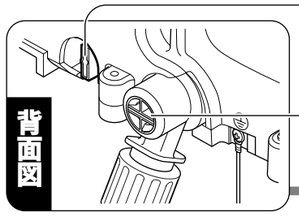
● **本体着脱時は、本体に無理な力を加えないように注意する**
守らないとけがをしたり、配水管の水もれの原因になります。
本体を着脱しにくい場合は、無理に取りはずさず、固定ナットをゆるめてはずしてください。

● **シャンプーで洗ったあと、しっしんやかぶれ等の異常があらわれた場合や、使用中かゆみや刺激等の異常があらわれた場合など､シャンプーシャワー専用剤がお肌に合わないときは､シャンプーの使用を中止し､皮膚科または専門医等に相談する**
そのままシャンプーの使用を続けますと、症状が悪化することがあります。

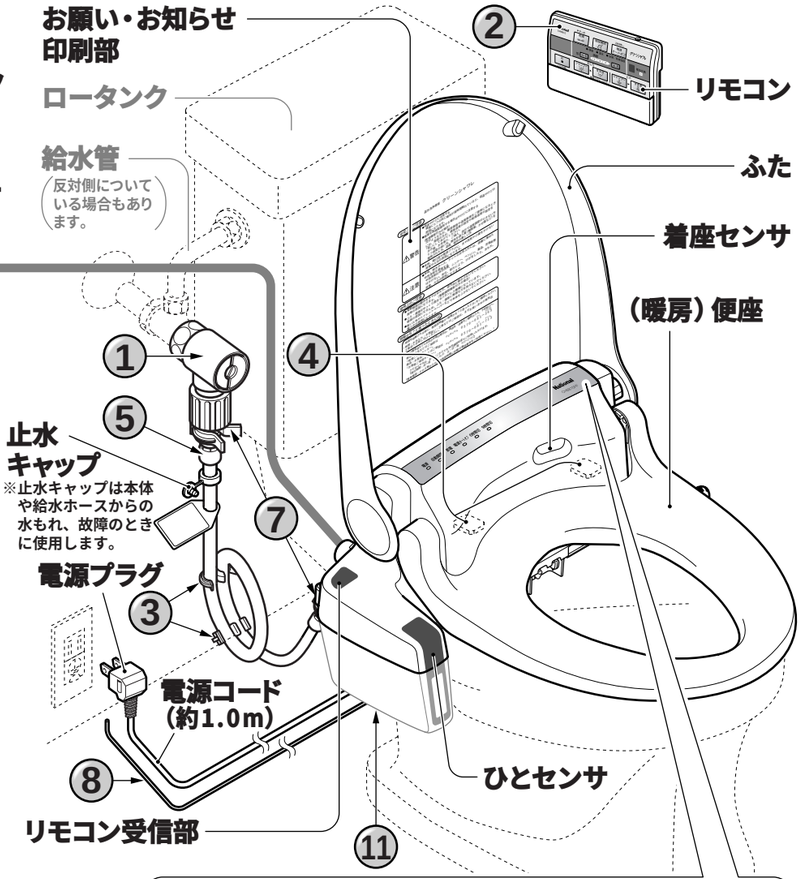
● **おしりシャンプー、ビデシャンプーをお使いの後は、必ずすすぎで洗い流す**
体調を損なう原因になります。

2 各部のなまえと付属部品（イラストはCH8810です）

本体



温水タンク
排水栓
ストレーナ



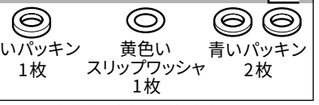
付属部品

① 分岐水栓

アダプター A、B

1セット

給水管用パッキンセット



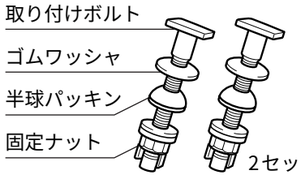
◆止水栓のタイプにより使用します。

② リモコンセット

③ ホースクリップ

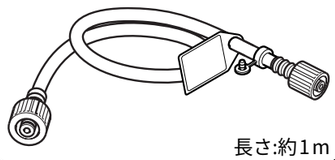
2コ

④ 取り付けボルトセット



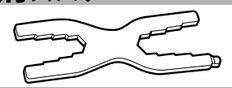
2セット

⑤ 給水ホース

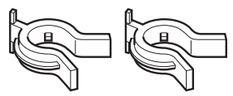


長さ:約1m

⑥ 取付スパナ



⑦ 固定クリップ



2コ

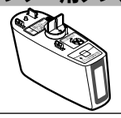
⑧ アース線

長さ:約1.5m

⑨ シャンプーシャワー専用剤

⑩ おしりソフトノズル

⑪ シャンプー剤タンク

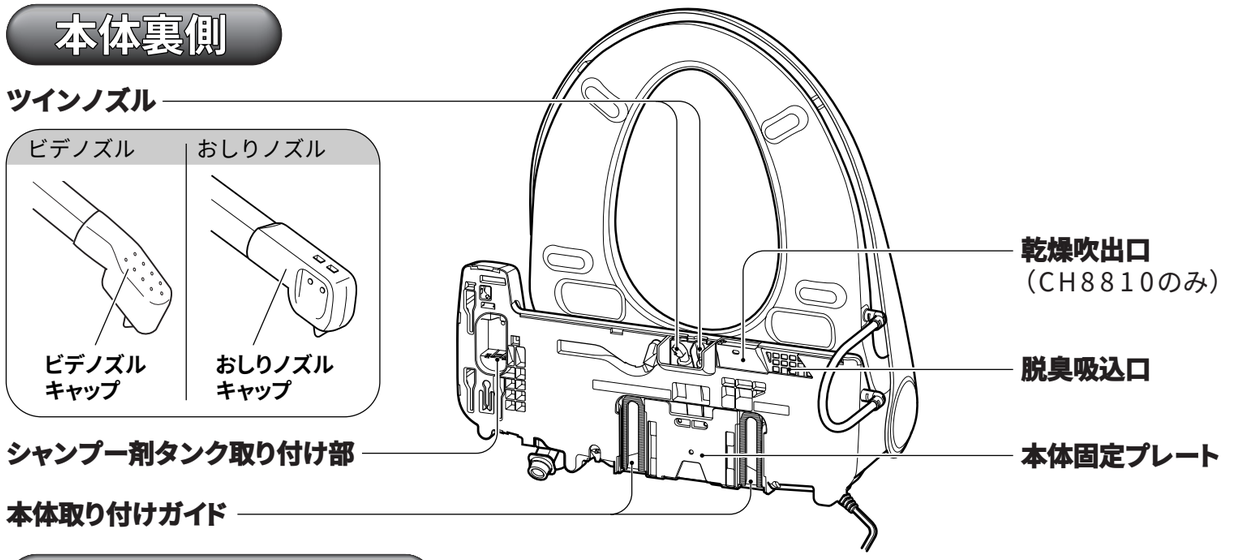


⑫ 保証書

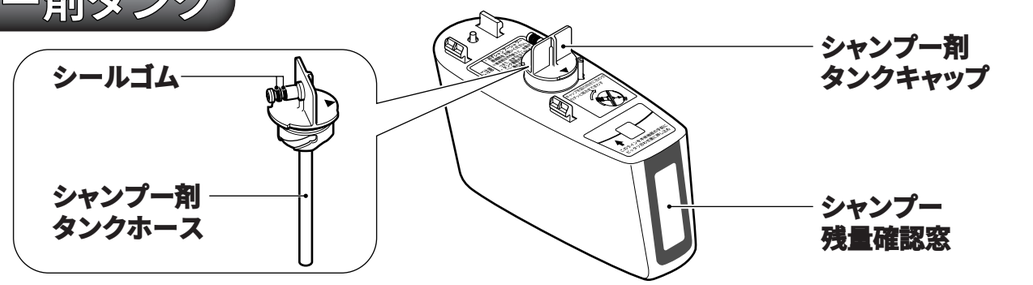
⑬ 取扱説明書

付属品が揃っているか、□欄をチェック☑しながらご確認ください。

本体裏側

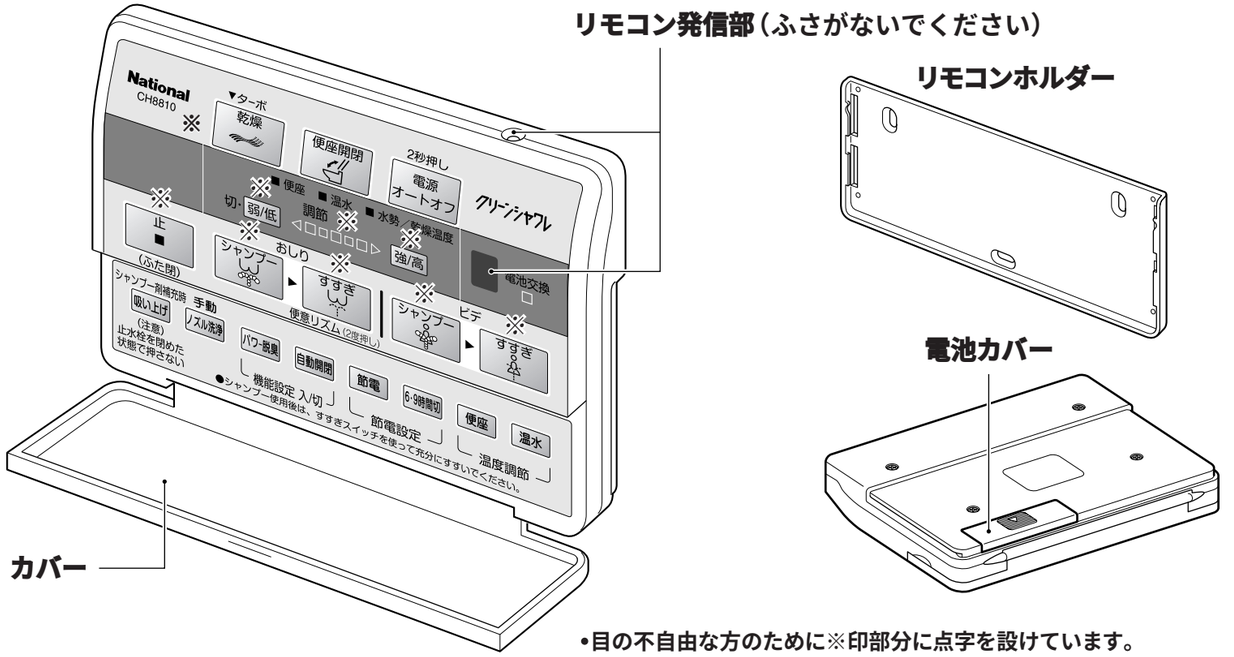


シャンプー剤タンク



リモコン

くわしくは23～26ページをごらんください



•目の不自由な方のために※印部分に点字を設けています。

取り付けかた

3 取り付け前の準備

取り付け完了まで次のことをお守りください

- ●電源プラグを絶対にコンセントに差し込まない。
- ●閉めている水道の元栓は、絶対に開かない。
  故障、水もれの原因になります。

取り付け前の注意事項

使用可能水道圧は 69～735kPa（0.7～7.5kgf/cm²）です。

※上記水道圧でも、トイレ付近の水道水などをお使いになると水圧が下がり洗浄水が出にくい場合があります。

取り付け準備

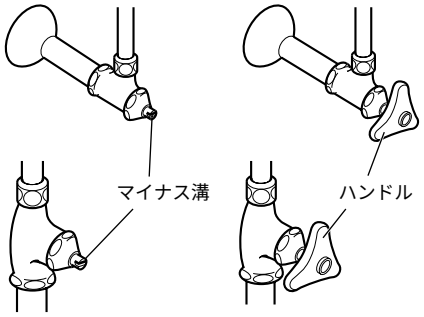
トイレの止水栓のタイプを確認する

ここが止水栓です

ロータンクの右側に付いている場合もありますが取り付けに支障はありません。

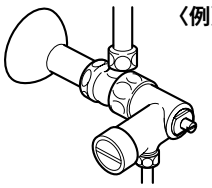
Aタイプ

外ネジタイプの止水栓



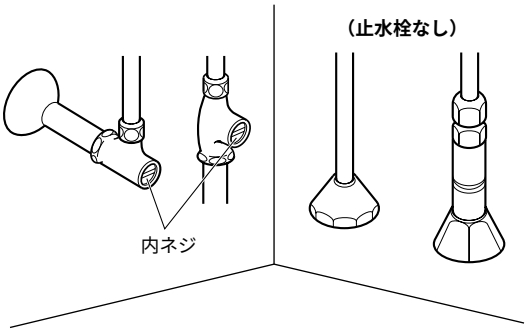
既存の温水洗浄便座の分岐水栓が止水栓に直接ついている場合

〈例〉



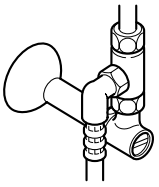
Bタイプ

内ネジタイプの止水栓　　寒冷地用給水管



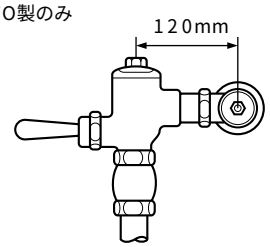
既存の温水洗浄便座の分岐水栓が止水栓の上についている場合

〈例〉



フラッシュバルブ

※TOTO製のみ

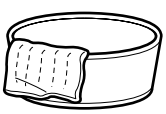


お客様ご自身で取り付けできます。

専門的な工事になりますので、販売店にご相談ください。

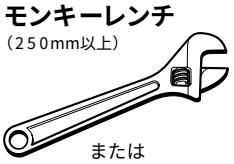
準備するもの

洗面器・ぞうきん



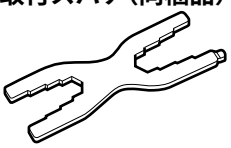
軍手

モンキーレンチ（250mm以上）

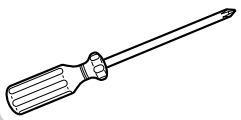


または

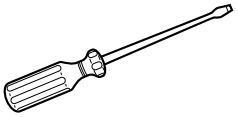
取付スパナ（同梱品）



プラスドライバー

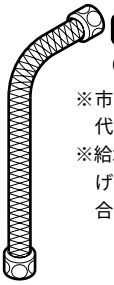


マイナスドライバー



Bタイプのみ

給水管の長さを調節する必要があります。
給水管を切るか、別売りのフレキパイプが必要です。



フレキパイプ

（CH79021 長さ約40cm）

※市販のフレキパイプ（呼び径13）でも代用できます。

※給水管がすでにフレキホース（簡単に曲げることができるもの）になっている場合は、フレキパイプは必要ありません。

パイプカッター

（フレキパイプが入手できない場合、パイプカッターが必要です。）

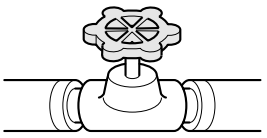
取り付けかた

4 取り付けの手順

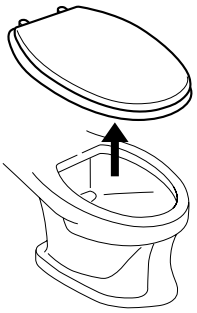
大まかな取り付けの流れを説明します。

水道の元栓を閉める　7ページ

元栓を閉め、止水栓をはずした状態の時は、他のトイレや水道などを使用しないでください。逆流による水もれの原因になります。

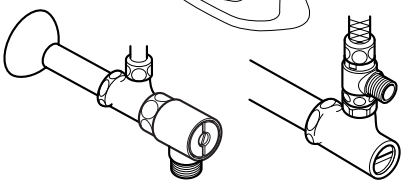


現在お使いの便座を取りはずす　7ページ



分岐水栓を取り付ける　8ページ

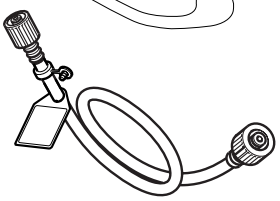
シャワレに入る水とロータンクに入る水を分ける作業です。
止水栓のタイプにより、取り付け方法が異なります。



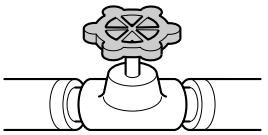
本体を取り付ける　13ページ

給水ホースを取り付ける　14ページ

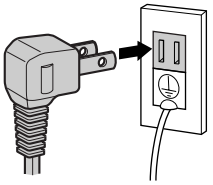
手で締めてください（工具を使用しないでください）。
固定クリップで固定し、ホースクリップでホースをまとめます。



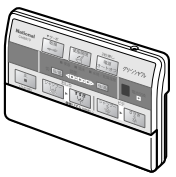
水道の元栓を開ける　15ページ



電源プラグを差し込む　17ページ



温水タンクに給水する　17ページ



シャンプーシャワー専用剤を準備する　18ページ

5 取り付けかた

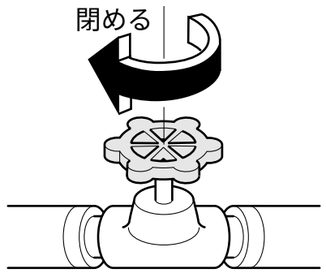
1 水道の元栓を閉める

多くの場合、元栓は建物の外にあります。

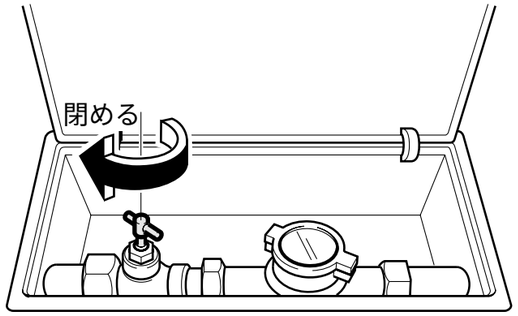
注意事項

※元栓を閉める前に、ガス湯沸器や洗濯機などの使用を止めてください。
※元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで給水が止まっていることを確認してください。

一般的な元栓の場合

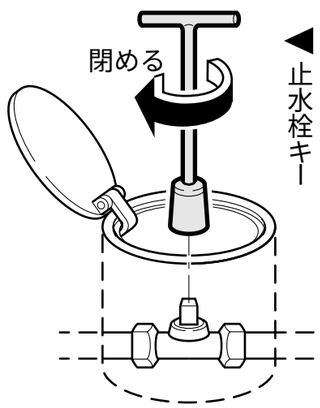


水道メーターと一体になった元栓の場合



※メーターボックスの元栓を閉める

埋込み式の元栓の場合

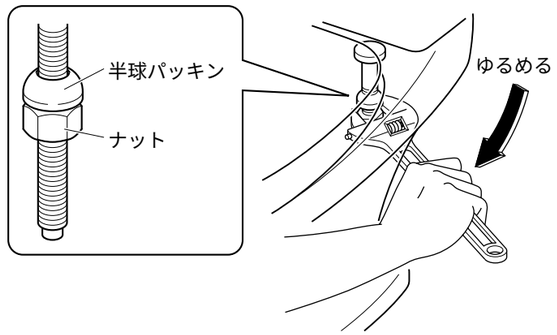


※止水栓キーなどで閉める

2 現在お使いの便座もしくは温水洗浄便座を取りはずす

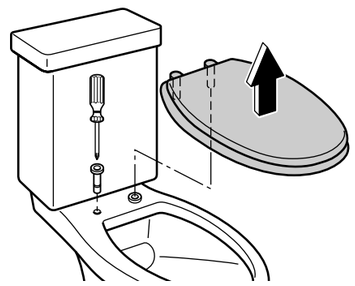
はずしかたがわからない場合は、各メーカーにお問い合わせください。

① ナットをモンキーレンチなどでゆるめる



② ナットと半球パッキンをはずし、便座もしくは温水洗浄便座を取りはずす

ナットで固定していない場合、便座のヒンジ部を上方へ引き上げ、プラスドライバーなどでネジを取りはずしてください。



転居などに備え、便座、ふた、ナット、半球パッキンの保管をおすすめします。

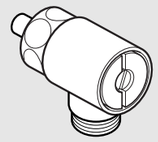
次のページから、止水栓に分岐水栓を取り付ける方法を説明します。止水栓のタイプによって手順が異なります。

A 外ネジタイプの止水栓

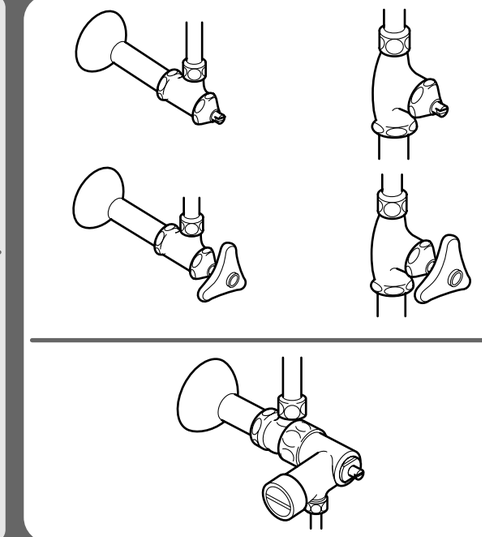
既存の温水洗浄便座の分岐水栓が止水栓に直接ついている場合

この部品が必要です（同梱）

分岐水栓



他の部品は使用しません



既存の温水洗浄便座の分岐水栓が、付いている場合は、取りはずしてください。
（取りはずしかたは既存の温水洗浄便座の施工説明書をご覧ください。）

B 内ネジタイプの止水栓 または 寒冷地用給水管

既存の温水洗浄便座の分岐水栓が給水管の途中についている場合

この部品が必要です（同梱）

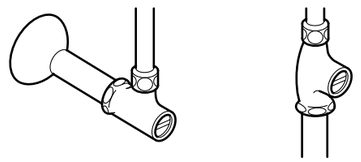
分岐水栓　アダプターA　アダプターB

青いパッキン

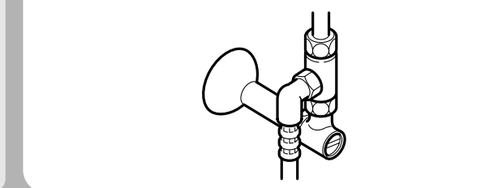
フレキパイプ（別売）

（長さ約40cm）
（黒いパッキン2枚付属）
CH79021

内ネジタイプの止水栓

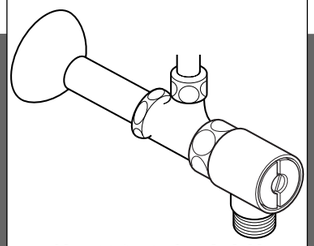


寒冷地用給水管（止水栓なし）



3 分岐水栓を取り付ける

完成図



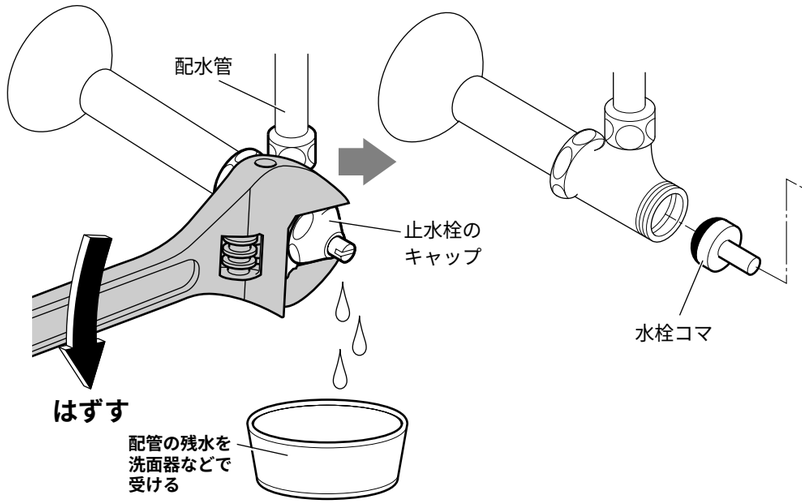
外ネジタイプの止水栓

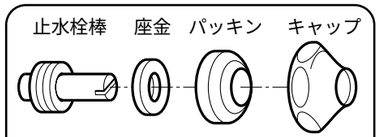
※元栓を閉め、止水栓をはずした状態の時は、他のトイレや水道などを使用しないでください。逆流による水もれの原因になります。

A

① 水栓コマを取り出す

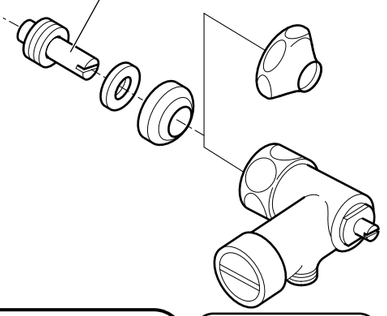
配管の止水栓をモンキーレンチで取りはずし、水栓コマを取り出します。





※使用しませんが、転居などに備え、保管をおすすめします。

止水栓棒
止水栓棒をマイナスドライバーではずす

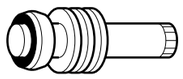


既存の温水洗浄便座の分岐水栓がついていた場合は、同じように分岐水栓をはずし、中から水栓コマを取り出す。

水栓コマが固定コマの場合

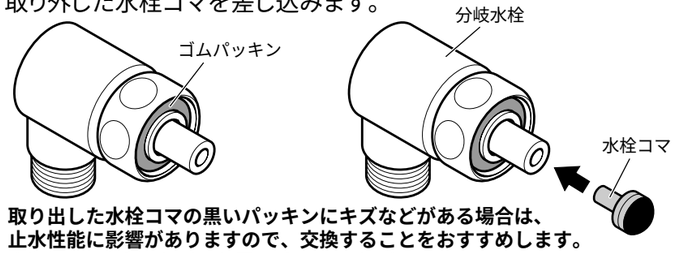
- **全ての部品を元に戻し、止水栓のキャップを閉めた後、下記「内ネジタイプの止水栓の場合」の方法で、取り付けを行ってください。**
  ※固定コマ＝水栓コマと止水栓棒が一緒になったもの（寒冷地で多く使用されます。）

固定コマ※



② 水栓コマを差し込む

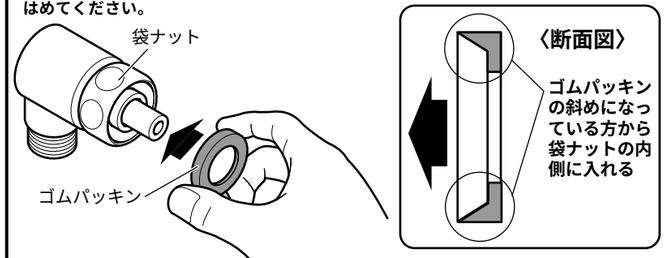
同梱の分岐水栓にゴムパッキンが入っていることを確認し、①で取り外した水栓コマを差し込みます。



取り出した水栓コマの黒いパッキンにキズなどがある場合は、止水性能に影響がありますので、交換することをおすすめします。（ホームセンターなどでお買い求めください）

分岐水栓からゴムパッキンがとれた場合

分岐水栓からゴムパッキンが取れた場合、下図のように斜めになっている方から内側にはめてください。



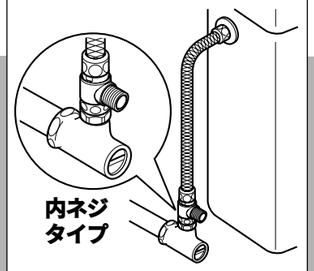
※ パッキンをなくしたり、傷をつけた場合はパッキンのみお取り寄せ頂けます（有料）。販売店にご注文ください。

A

⚠注意

- **分岐水栓などは付属の物に取りかえる**
  老朽化による故障で水もれの原因になります。

完成図

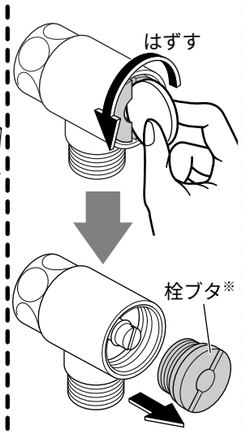


B

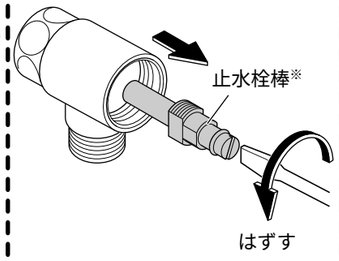
① 分岐水栓の組みかえを行う

① 止水栓をマイナスドライバーなどで閉めます。

② 栓ブタの溝にメダル形状のものなどを差し込んで栓ブタをはずします。

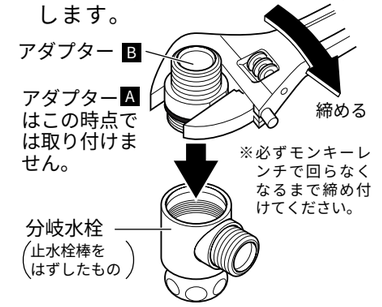


③ 止水栓棒をマイナスドライバーなどで左に回してはずします。



※栓ブタ・止水栓棒は使用しませんが、転居又は他の便器に付けかえる場合などに備え、保管をおすすめします。

③ 付属のアダプター B をモンキーレンチで回して分岐水栓へ固定します。



組みかえた分岐水栓完成図

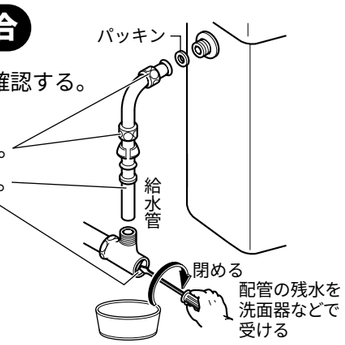
⚠注意

- **必ず軍手をはめて、モンキーレンチで締め付ける**
  素手で回すとネジ部で手を切る原因になります。

② 給水管をはずす（はずした給水管は、転居などに備え保管をおすすめします。）

内ネジタイプの止水栓の場合

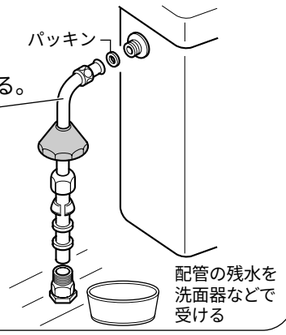
① 水道の元栓が閉まっているか確認する。
② 止水栓を閉める。
③ 上下のナットをゆるめる。
④ 給水管を取りはずす。



※パッキンがストレーナ（あみ）付の場合は、水洗いし、そのままお使いください。
※給水管がフレキホース（簡単に曲げることができるもの）の場合は、止水栓側の方だけはずし、組みかえた分岐水栓を取り付けることもできます。

止水栓なしタイプの場合

① 水道の元栓が閉まっているか確認する。
② 給水管を取りはずす。



※パッキンがストレーナ（あみ）付の場合は、水洗いし、そのままお使いください。
※給水管がフレキホース（簡単に曲げることができるもの）の場合は、止水栓側の方だけはずし、組みかえた分岐水栓を取り付けることもできます。

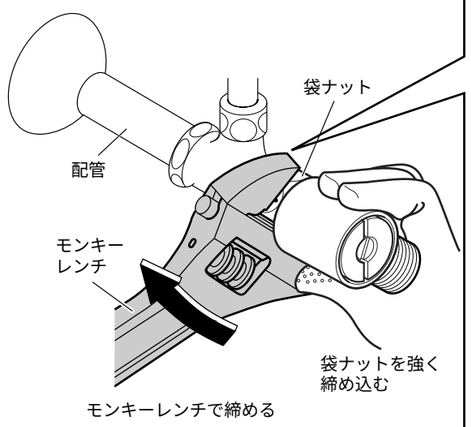
B

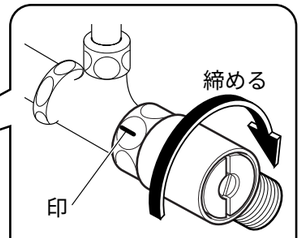
3 分岐水栓を取り付ける（続き）

A

③ 分岐水栓を取り付ける

配管に分岐水栓を差し込み、袋ナットを手で強く締め込み、
さらにモンキーレンチで1～1.5回転ほど締め付けます。





※袋ナットに油性ペンなどで印をつけ、モンキーレンチで1～1.5回転締め付けたことを確認してください。

※配管部がぐらつく場合は手をそえて締め付けてください。

⚠注意

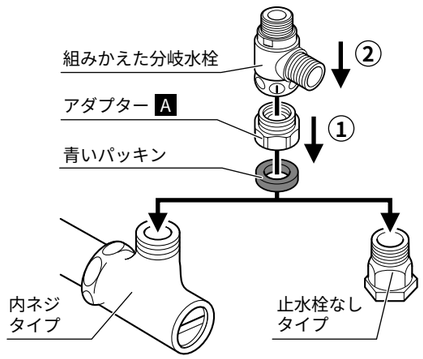
●必ず軍手をはめて、モンキーレンチで締め付ける
素手で回すとネジ部で手を切る原因になります。

③ 組みかえた分岐水栓を取り付ける

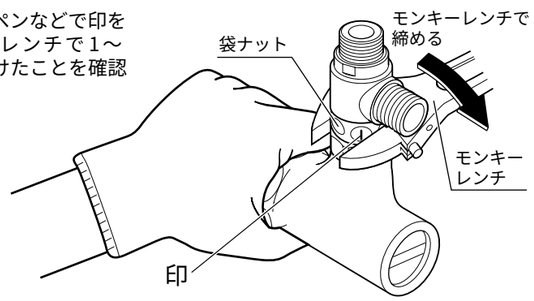
B

①付属の青いパッキンを間にはさみ、同梱部品のアダプターAを止水栓に締め付けます。

②組みかえた分岐水栓をアダプターAに差し込み、袋ナットを手で強く押し込んでから、さらにモンキーレンチで1～1.5回転締め付けます。

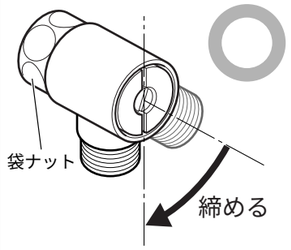


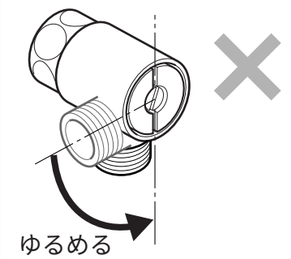
※袋ナットに油性ペンなどで印をつけ、モンキーレンチで1～1.5回転締め付けたことを確認してください。



ポイント

施工後の水もれ原因の多くが袋ナットの締め付け不良です。しっかり締め付けてください。

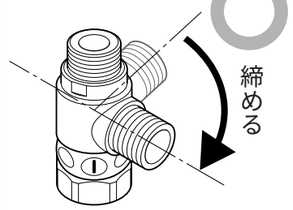


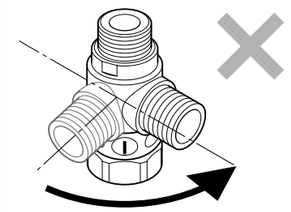


仕上がり位置より少し手前の位置に分岐水栓を固定して袋ナットを締め込んでいき、最後の締め込みと一緒に分岐水栓を仕上がり位置へ持っていくようにすると、うまく取り付けられます。

ご注意

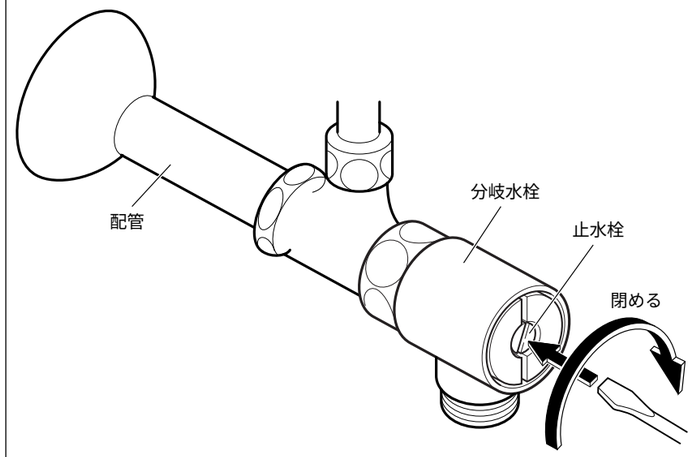
●位置合わせのために分岐水栓をゆるめる方向へ回すと、使用中に水もれすることがあります。



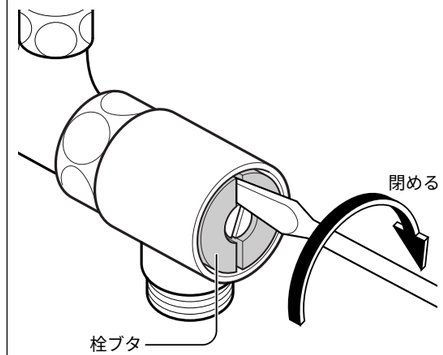


④ 止水栓を確実に閉める

止水栓を押し込みながら確実に閉めます。
（水もれ防止のため）

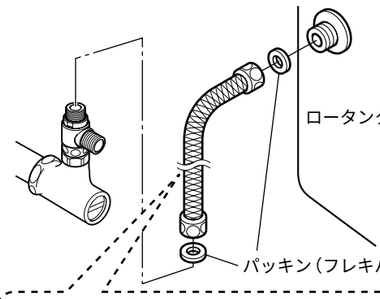


⑤ 栓ブタが確実に閉まっていることを確認する



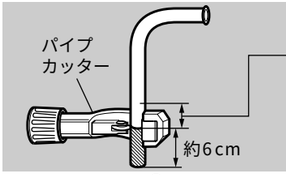
ここからは、どちらのタイプも同じ手順になります。次ページの「本体を取り付ける」にお進みください。

④ 別売品のフレキパイプCH79021（長さ約40cm）を取り付ける



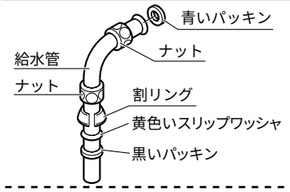
※給水管の長さを調節し、組みかえた分岐水栓とロータンクをつなぎます。
※給水管がフレキホースの場合は、組みかえた分岐水栓とつなぎます。

フレキパイプが入手できない場合は、給水管を切断します。（約6cm）



分岐水栓への差し込み部分は2～3cmを必ず確保する。

※配水管の切断はパイプカッターを使用し、切断後は必ず水洗いなどをして切粉を取りのぞいてください。

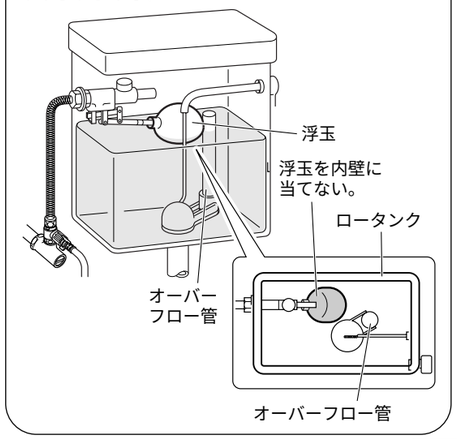


使用するパッキン

黒いパッキン 1枚
青いパッキン 1枚
黄色いスリップワッシャ1枚

⑤ ロータンクの中を確認する

取り付け後は、ロータンクの中の浮き玉が内壁に当たってないか確かめます。
（当たっているとロータンクの水が止まりにくくなります。）



4 本体を取り付ける

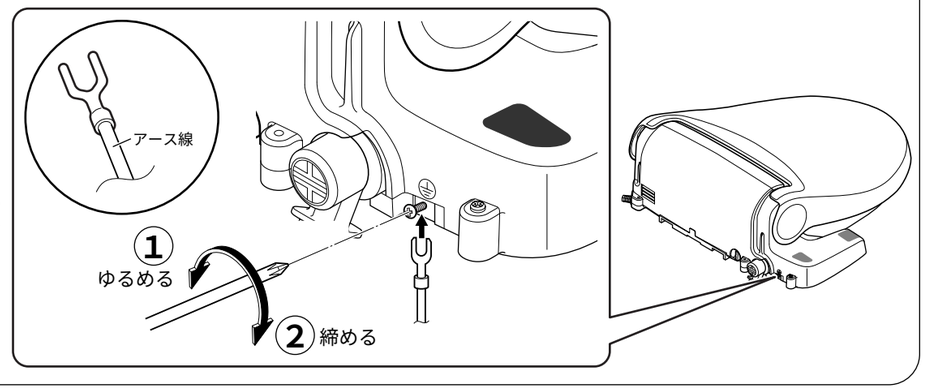
⚠警告

- **アースを確実に取り付ける【D種（第3種）接地工事100Ω以下】**
  アースを取り付けないと故障や漏電のときに感電する原因になります。
- **アース線は付属のものに取りかえる**
  老朽化による故障で感電する原因になります。

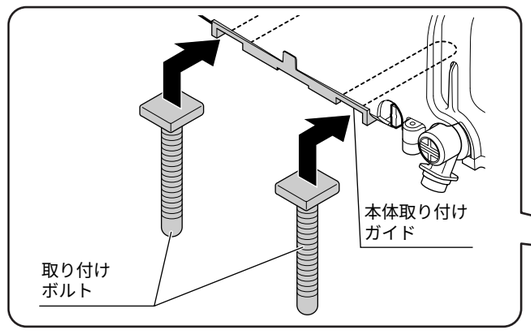
① アース線を取り付ける

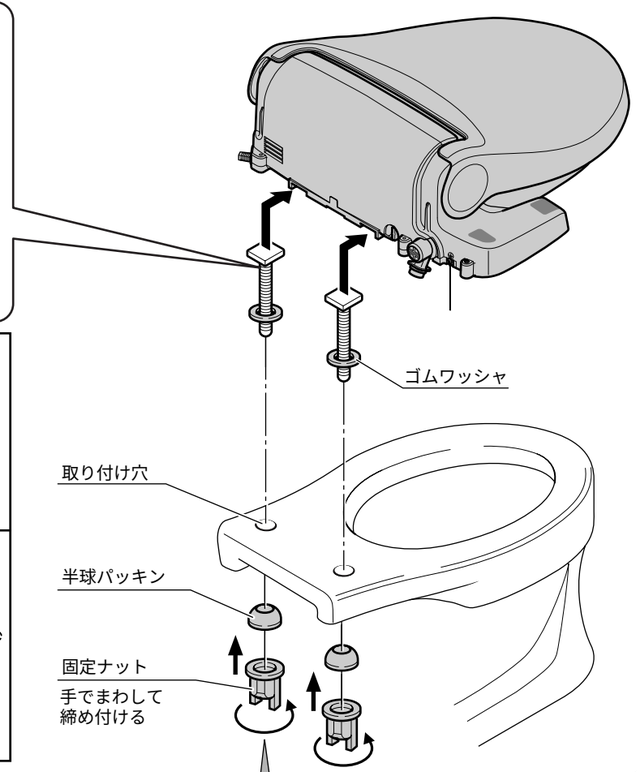
① 本体のアース取り付けネジをプラスドライバーでゆるめます。

② アース線の端子を差し込みアース取り付けネジを締め付けます。

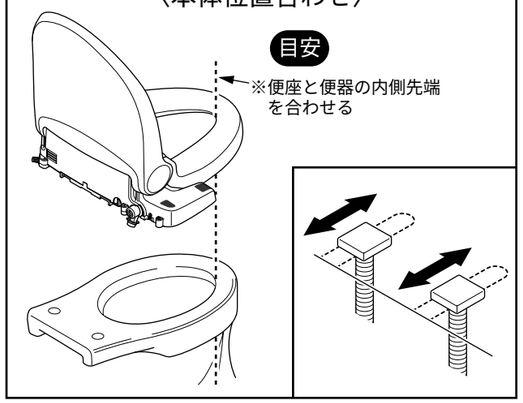


② 取り付けボルトを本体取り付けガイドに合わせてはめ、ゴムワッシャを挿入する





〈本体位置合わせ〉



③ 便器の穴に取り付けボルトを入れ本体位置を調節し、半球パッキンと固定ナットを取り付け固定する

ご注意

- **固定ナットを回すときに、工具を使用しないでください。**
  破損の原因になります。
- **ふたが開いたときに、ふたがロータンクと接触する場合には接触しない位置（手前）へ少しずらして固定してください。**

5 給水ホースを取り付ける

① 給水ホースをつなぎ、ホースナットを締め付ける

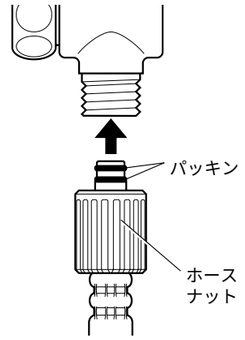
給水ホースのパッキン部をつきあたるまで、**まっすぐに差し込み、**ホースナットを手で回して取り付けます。

※注意タグのついている側を分岐水栓に取り付けてください。

※回らなくなるまで手で回してください。
破損防止のため、工具を使用して回さないでください。パッキンを傷つけると水もれします。

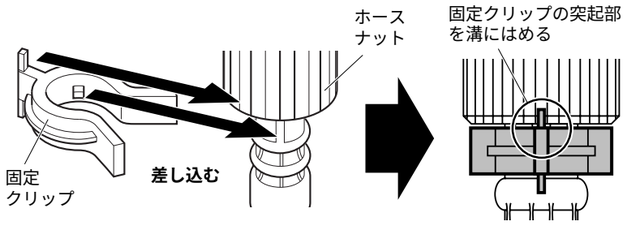
※ホースの長さがたりない場合、延長ホースをお買い求めください。

［別売品連結用ホースセット
CH79019（長さ2m）］



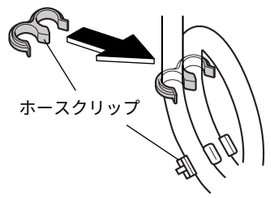
② ホースナット部に固定クリップを取り付ける

ホースナット部にホースはずれ防止のため、固定クリップを付けます。（分岐水栓側、本体側とも）

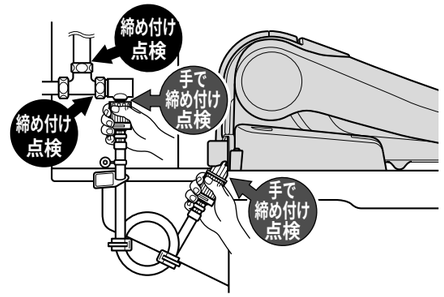


③ ホースのたるんだ部分にホースクリップを取り付ける

ホースクリップの取り付け向きに注意してください。

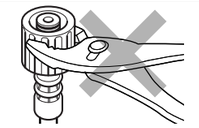


【完成図】 図は外ネジタイプの止水栓の場合です。



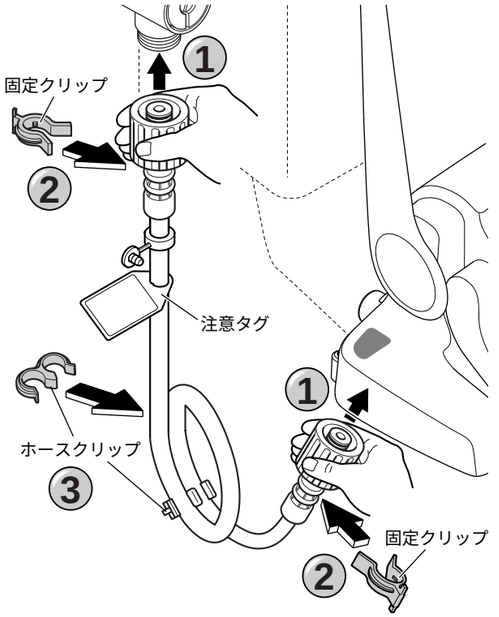
⚠注意

- **給水ホースは付属のものにとりかえる**
  老朽化による故障で水もれする原因になります。
- **ホースナットを回すときに工具を使用しない**
  破損による水もれの原因になります。



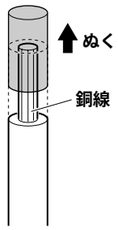
ご注意

- **給水ホースが折れると水の勢いが弱くなります。**



6 アース線を接続する

1.アース線の銅線を出します。



2.コンセントのアース専用端子に固定します。
（アース専用端子がない場合はお買い上げ店にご相談ください。）
（アース線の長さはトイレの場所の形状により調節してください。）

⚠警告

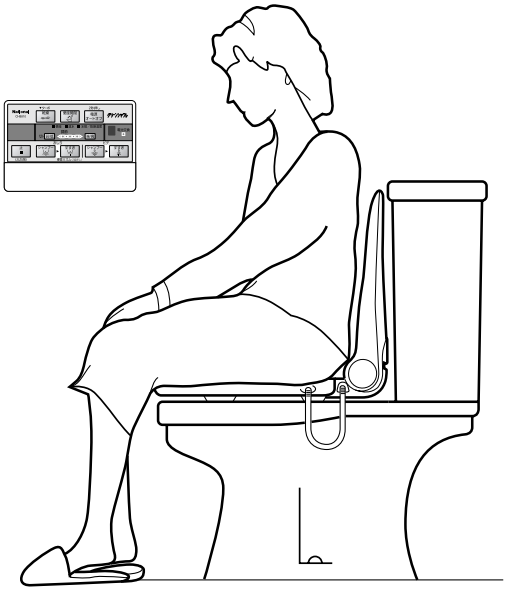
- **アース線は付属のものに取りかえる**
  老朽化による故障で感電する原因になります。

7 リモコンを取り付ける

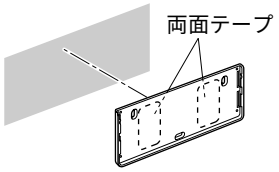
① 位置の目安

使いやすい位置に取り付けてください。
リモコン信号の届きにくい場合がありますので、必ず取り付け前にその位置で操作ができることを確認してください。

※同室で2台以上クリーンシャワレを並べて設置される場合、隣のリモコン信号を受けて動作する場合があります。
リモコン信号を変更できますので、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

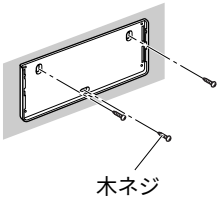


A.接着できる平らな壁
- 化粧合板
- タイルなど



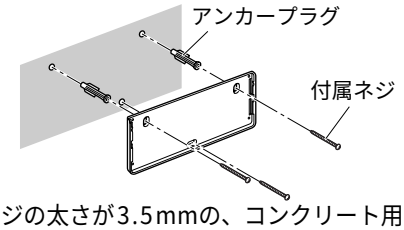
- 壁面の汚れをとり付属の両面テープで貼り付けてください。

B.ねじ止めできる壁
- 各種合板
- ビニールクロスなど



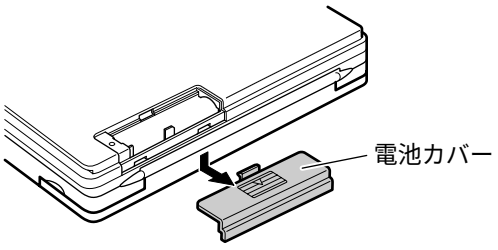
- 同梱の木ネジ3本で壁面に取り付けてください。

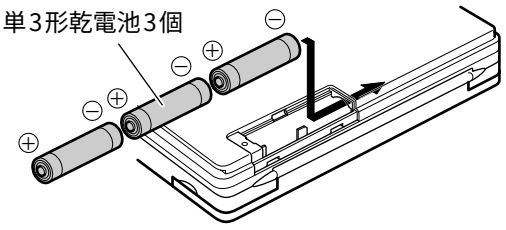
C.ねじ止めできない壁
- コンクリートなど



- 付属ネジの太さが3.5mmの、コンクリート用アンカープラグをご購入ください。
- アンカープラグに記載されている取り付け方法にしたがって、取り付けてください。

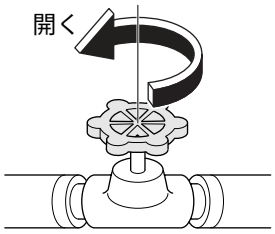
② リモコンに電池を入れる



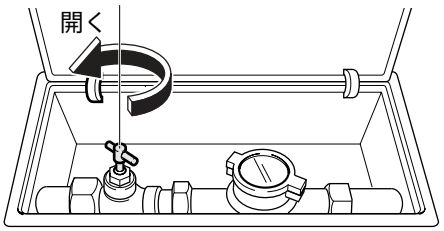


- 電池寿命の目安は約1年です。（付属の電池はおためし用ですので電池寿命が短い場合があります）

8 水道の元栓を開く

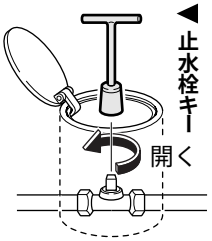


一般的な元栓の場合



※メーターボックスの元栓を開く

水道メーターと一体になった元栓の場合



※止水栓キーなどで開く

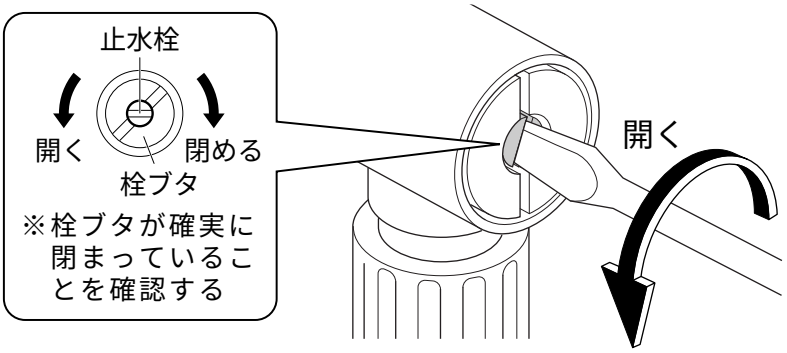
埋込み式の元栓の場合

6 使いかた お使いになる前に

1 止水栓を開く

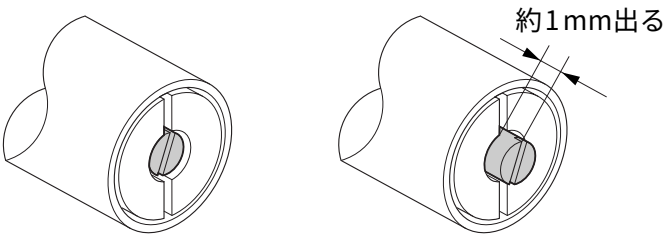
閉まっている状態から左まわりに約2回転させて開きます。

- 水勢にあわせて微調整してください。
- 栓ブタは開かず、止水栓のみ開いてください。（栓ブタを開くと水もれのおそれがあります。）



止水栓は全開にすると空まわりします。
ご使用にあたっては問題ありませんが、次に止水栓を閉めにくくなります。

- 止水栓の開閉状態について



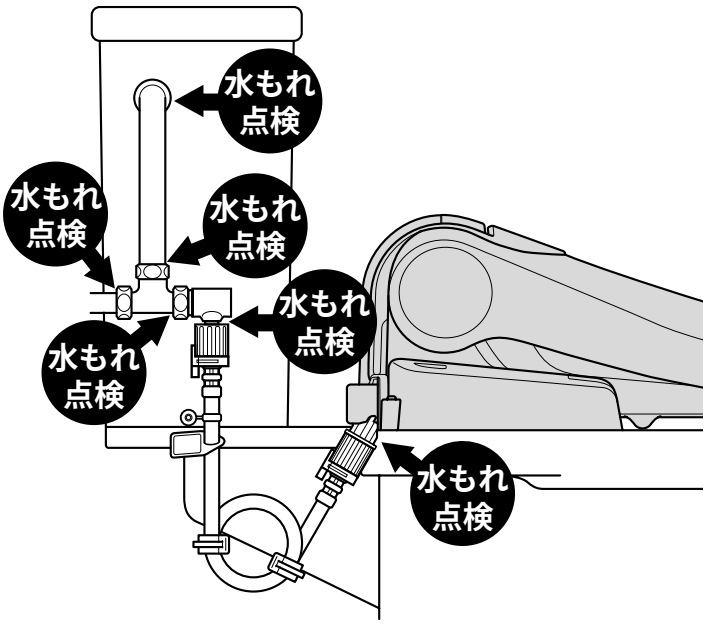
閉まっている状態　　**全開の状態**

2 水もれがないことを確認する

配管や給水ホースから水もれがないことを確認します。

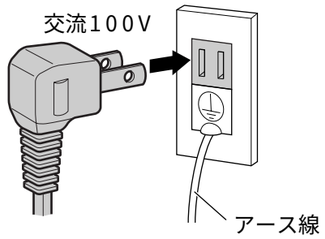
- 水もれしているときは、止水栓を閉め、水がもれている所を確認し、締め直してください。

〔完成図〕（図は外ネジタイプの止水栓の場合です）

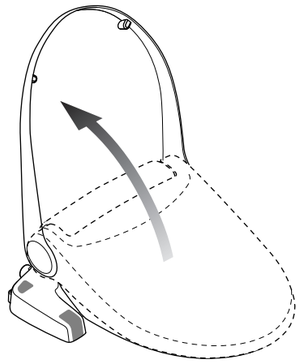


3 電源プラグをコンセント（交流100V）に差し込む

●本体表示部の電源ランプが点滅します。
※温水タンクに給水されている状態では、電源ランプが約10秒間点滅し、その後点灯にかわります。



電源プラグを差し込むと約1分後にふた自動開閉がはたらき、ふたが開くことがあります。
開くふたにご注意ください。

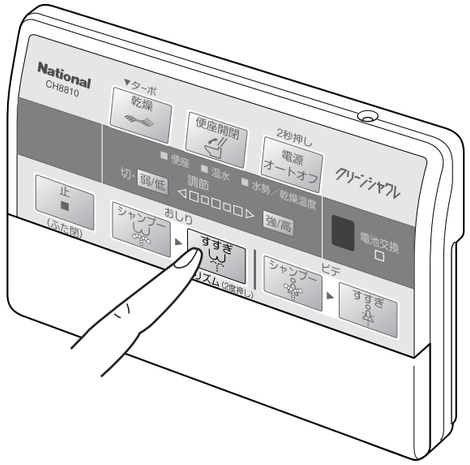


4 温水タンクへ給水する（初期給水）

すすぎ を押してください。

ピッと音がなり、給水を開始し、約2分で給水は完了します。

- 給水が完了すると“ ピッ ”と音がなります。
  電源ランプが点滅から点灯にかわります。
  給水が完了するまで、点滅は続きます。

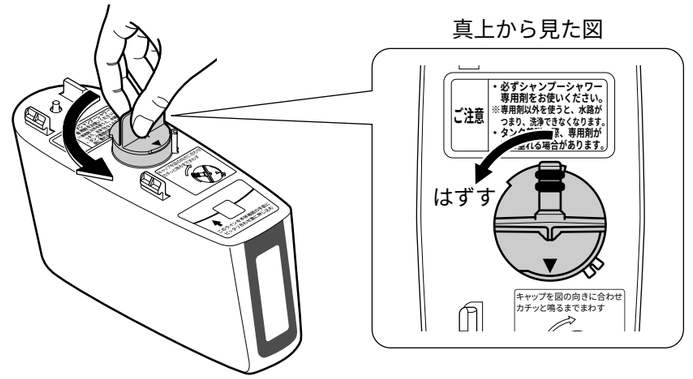


ちょっと待って!

- 約2分以上たっても給水が完了しないときは、水道の元栓、もしくは止水栓が閉じていないか確認してください。
- 給水後、お湯が設定温度になるまで約5分かかります。
- 給水中は、音がしますが故障ではありません。

5 シャンプーシャワー専用剤を準備する

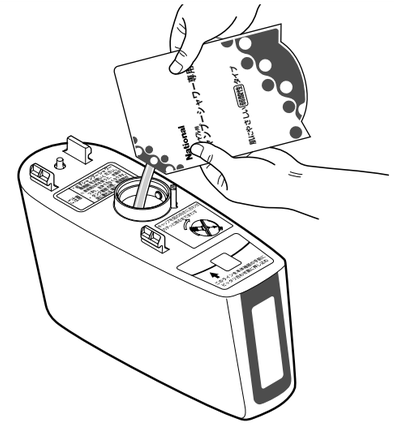
① シャンプー剤タンクキャップをはずす



② シャンプーシャワー専用剤をシャンプー剤タンクに入れる

ちょっと待って!

- **必ずシャンプーシャワー専用剤をお使いください。**
  専用剤以外を使うと水路がつまって洗浄できなくなります。
  絶対に使わないでください。
- **シャンプーシャワー専用剤の注意書きをよく読んでからお使いください。**

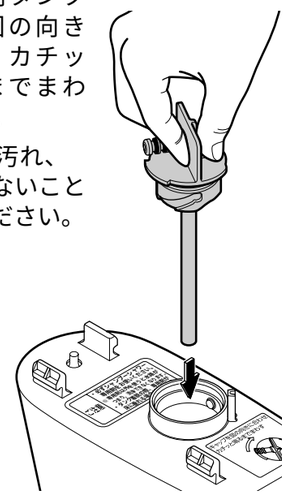


別売品

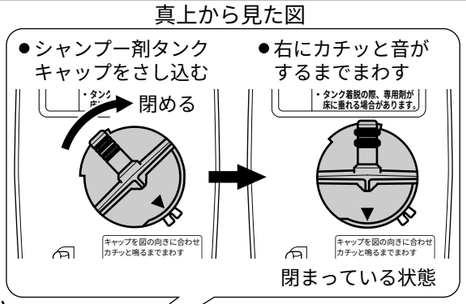
シャンプーシャワー専用剤
（弱酸性タイプ）
CH79081
500mlパック×2個入り

③ シャンプー剤タンクキャップを取り付ける

- シャンプー剤タンクキャップを図の向きにさし込み、カチッと音がするまでまわしてください。
- シールゴムに汚れ、ゴミの付着がないことを確認してください。

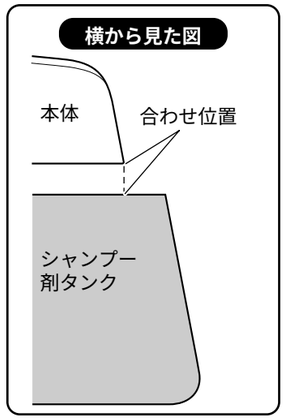


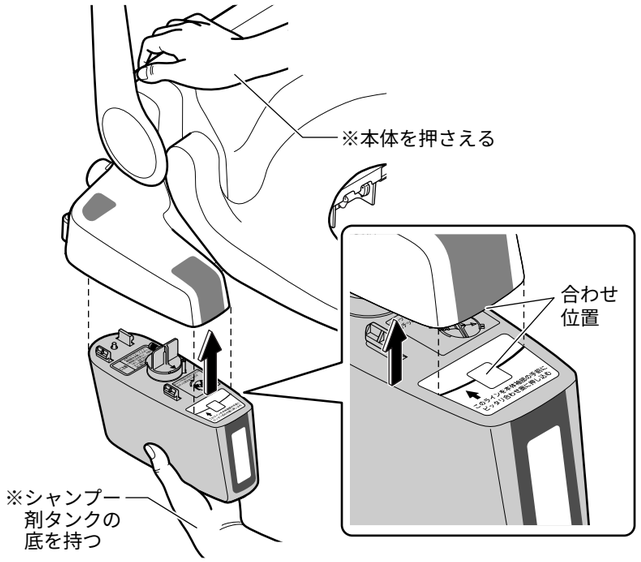
真上から見た図



④ 本体にシャンプー剤タンクをセットする

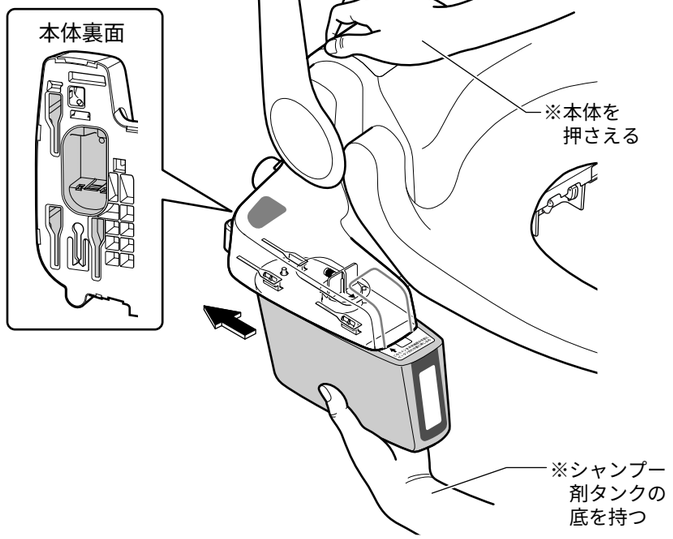
① 本体部手前の下端と剤タンクの合わせ位置が合うように上に持ち上げてください。

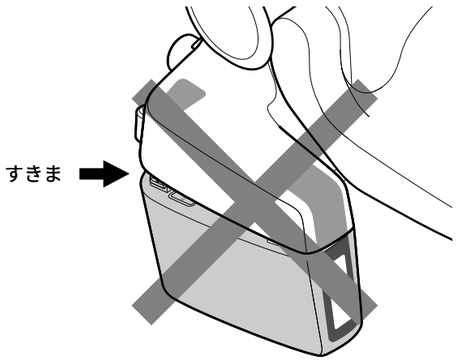




② 剤タンク上面が本体に当たっていることを確認し、剤タンクを水平にして奥に突き当たるまで押し込んでください。

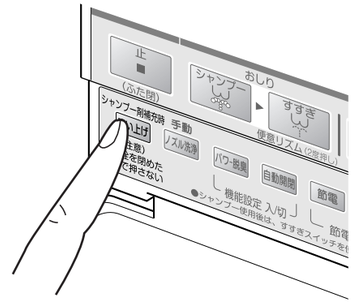
- シャンプー剤タンクキャップがずれていると、剤タンクを奥に押し込むことができません。
  押し込むことができないときは、シャンプー剤タンクキャップを正しく閉め直してから、再度入れ直してください。
- 押し込みが不充分な場合、シャンプーで洗えない（温水しか出ない）場合がありますので、必ず確実に押し込んでください。
- 本体に剤タンクをセットした後、本体と剤タンクにすきまやずれがないことを必ず確認してください。





⑤ シャンプーシャワー専用剤を本体に吸い上げる

リモコンのカバーをあけて、シャンプー剤補充時 吸い上げ を押してください。
“ ピッ ”と音がし、シャンプーシャワー専用剤を本体に吸い上げます。
（約15秒後に“ ピッ ”と音がし、完了します。）

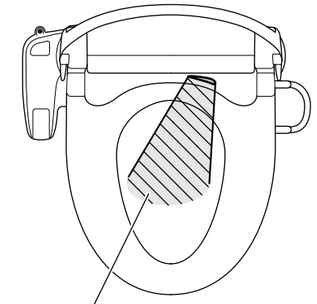


ご注意

- **必ず止水栓を開いてからシャンプーシャワー専用剤を吸い上げてください。**
  止水栓を閉じたままだと、シャンプーシャワー専用剤が温水タンク内に逆流するおそれがあります。

ちょっと待って!

- この操作は、着座センサが検知しているとできません。着座センサの検知範囲に入らずに操作してください。
  （詳細22ページ参照）
- 気温が低い場合（約5℃以下）にはシャンプーシャワー専用剤を吸い上げにくくなります。
  シャンプー洗浄できない（温水しかでない）時は、もう一度 シャンプー剤補充時 吸い上げ を押してください。



服や体の一部が着座センサの検知範囲（斜線部）に入らないようにしてください。

以上で取り付けは完了です。
取り付けかたがわからないときは、43ページに記載の【お客様ご相談センター】にご相談ください。

お願い（必ずお読みください）

ご使用の際、故障かな？と思われるときは、39～41ページをまずお読みください。
特に下記は、お使いはじめに故障と誤解されやすい現象です。
原因をお確かめのうえ、正しくお使いください。

●洗浄スイッチを押しても洗浄しない
- 元栓が閉まっている。
- 温水タンクへの給水が完了していない。
- 6・9時間切タイマーを設定している。（28ページ）
- リモコンに電池が入っていない。

●便座や温水が冷たい
- 節電や電源オートオフを設定している。（27～28ページ）

●洗浄後、ノズル付近から水がぽたぽた落ちる
- ノズル内の残水が出るためで、異常ではありません。

●洗浄終了後、“ キュー ”という音がする
- 水を止めるときに発生する音で、異常ではありません。

●ふたが自動開閉しない
- ふた自動開閉を設定していない。（25ページ）
- 手やリモコンでふたを閉めてから1分以内はひとセンサがはたらかないため、ふたは自動で開きません。（21ページ）

これらの場合は、故障ではありません

7 使いかた（その1）

1 ふたが自動で開く

- トイレに入るとひとセンサがはたらき、ふたが自動で開きます。
- シャンプー残量確認窓のランプが点灯します。

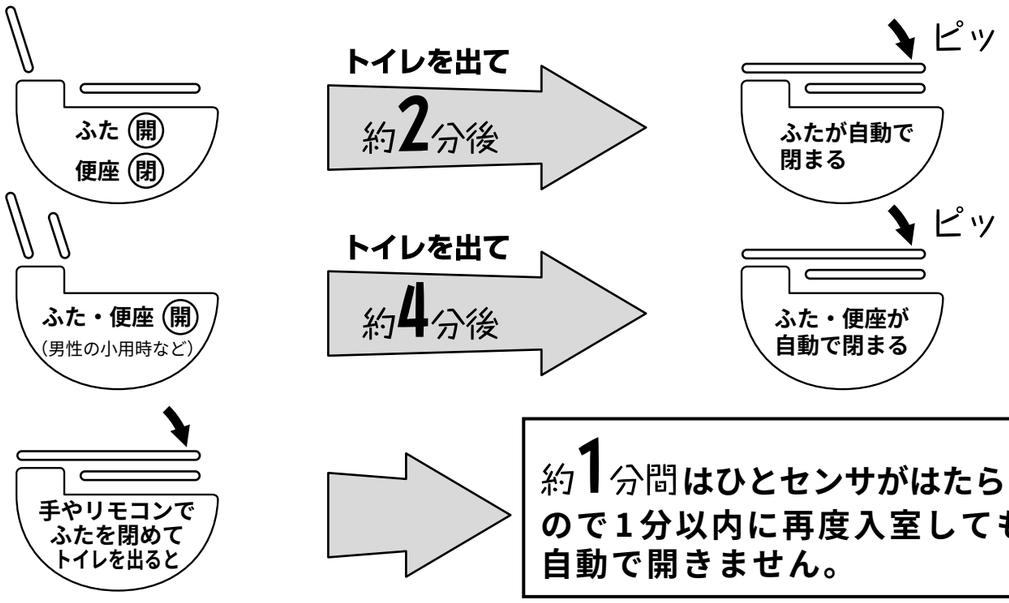
ご注意
- 便座、ふた開閉動作中は手などで動きを止めたり逆方向に動かさないでください。動作不良、故障の原因になります。

ひとセンサについて

- ひとセンサは、赤外線を出して人がいることを検知するものです。
- ひとセンサは、便座の先端から約1m以内に人が入るとはたらきます。

ちょっと待って!
- **電源プラグをコンセントに差し込んでから約1分間は、ひとセンサがはたらきません。**
  急にふたが開くことがないように設定されています。
- **正常に自動開閉しているかを確認する際は、トイレを出て4分以上たった後に、再度入室してください。**

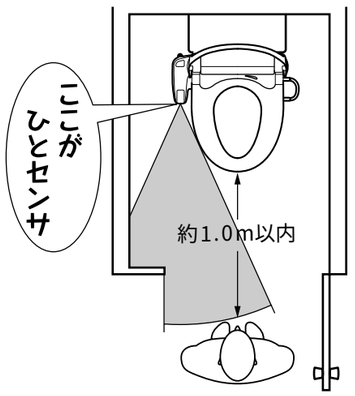
ふたの自動開閉のしくみ



間違った確認のしかた

トイレの外からのぞいて、閉まるのを確認する
（ひとセンサがあなたを検知し、ふた・便座が自動で閉まらない可能性があります。）

ひとセンサの検知範囲



- 次のような場合は…

• トイレに入ったとき、ふたが開くのがおそい。	• ひとセンサは本体の向かって左側にあるので、トイレ入口の配置によっては、検知がおくれることがあります。 • ひとセンサは、人の動きで起こる温度変化を検知するため、気温と体温の差が少ない夏などは、検知がおくれることがあります。	足や手などを大きく動かしてください。
	ひとセンサの検知範囲に障害物があると、正しく人を検知できないことがあります。	障害物は移動させてください。
	ふたカバーや便座カバーが、ひとセンサの検知をさまたげて、検知がおくれることがあります。	専用のふたカバー、便座カバーを正しく取り付けてください。
• トイレに入っていても、便座、ふたが閉まる。	約4分以上体の動きが少ないと、人がいないと判断して閉まることがあります。	足や手などを大きく動かしてください。
• 窓から太陽の光が差し込んでいるときに、ふたが開く。	光の温度変化を誤って検知することがあります。	太陽の光をさえぎってください。
• トイレ内で暖房器具を使用しているときに、ふたが開く。	温風を誤って検知することがあります。	温風がひとセンサに直接かからないように暖房器具を移動させてください。

2 便座に座る

- 便座に座ると着座センサがはたらきます。
- 便器内の脱臭をはじめます。

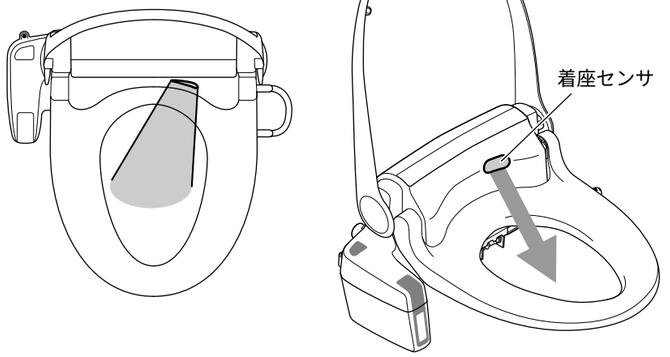
⚠注意

●便座、ふた、操作部や本体の上に乗ったり、強い衝撃を与えない
転倒したり、割れてけがをする原因になります。

着座センサについて

- 着座センサは人が座ったことを検知するものです。
- 着座を検知すると洗浄や脱臭・乾燥（CH8810のみ）が使えるようになります。
- 着座センサからは下図のように赤外線が出ています。
  この赤外線の位置に座ると人体を検知します。

着座センサの検知範囲



- 次のような場合、着座を誤って検知する場合があります。

極端な前かがみ、もしくは前寄りに座っている場合	背筋をのばし便座の後ろ寄りにお座りください。
着座センサの表面がゴミや水滴などで汚れている場合	汚れを取りのぞいてください。
• 黒っぽい服など(赤外線を反射しにくい衣服)を着用している場合	衣服を持ち上げ、肌を出してください。
• 衣服が着座センサに密着している場合	着座センサから衣服を遠ざけてください。

3 洗う

⚠注意

●肛門やその周辺部に傷、はれもの、しっしんなど異常がある場合は、シャンプーを使わない
体調を損なう原因になります。

① シャンプーで洗う

シャンプー　シャンプー　**のいずれかを押す**

- **約30秒後、自動的に止まります。**

② 温水ですすぐ（洗う）

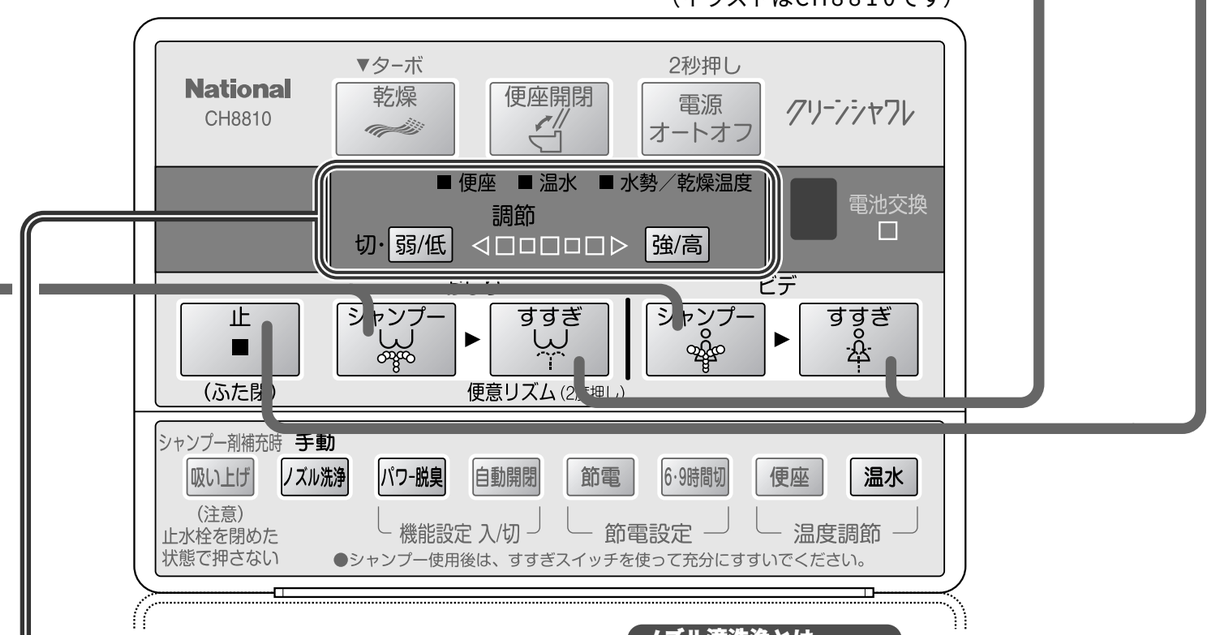
すすぎ　すすぎ　**のいずれかを押す**

- **約2分後、自動的に止まります。**
- **おしり洗浄中に** すすぎ **を再度押すたびに、**
  おしり洗浄と便意リズム洗浄が切りかわります。

ちょっと待って!

シャンプー洗浄をした後は、必ず、すすぎ洗浄もしてください。

（イラストはCH8810です）



- **シャンプー洗浄中に断続的にモータ音がしますが、これはシャンプーを混合している音ですので、異常ではありません。**
- **ご使用開始時、シャンプーシャワー専用剤の補充後、シャンプー洗浄を長期間使用しなかったときは、シャンプーが出にくい場合があります。**
  着座しないで シャンプー剤補充時 吸い上げ **を押してからシャンプー洗浄をしてください。**
  （20ページ参照）

※水勢を調節する

- **調節は5段階で、直前に使った水勢のレベルを記憶しています。**
- **便意リズム洗浄は水勢の最高と最低をくり返すので、水勢の変更はできません。**
- **ノズルが出る前に、自動でノズル洗浄をします。（ノズル滝洗浄）**

ノズル滝洗浄とは

- おしりノズルおよびビデノズルを強力シャワーで洗浄しノズルを清潔に保ちます。
- 洗浄前、洗浄後、立ちあがったときに自動でノズル洗浄を行います。

ノズル滝洗浄をはたらかないようにしたいとき

手動
ノズル洗浄 **と** 温水 **を同時に約3秒間押す**
※上記の設定を解除するには、電源プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込んでください。

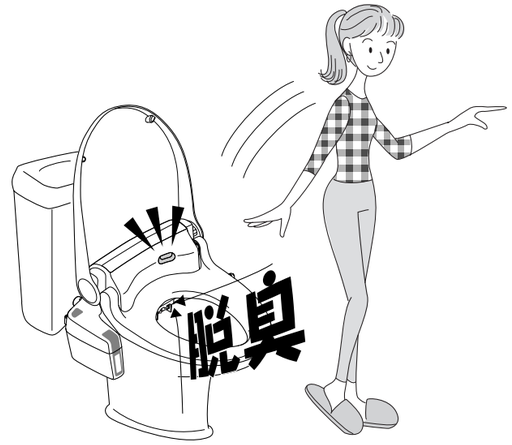
4 止める

止 ■ **を押す**

- ノズルがもどりながら、自動でノズル洗浄をします。（ノズル滝洗浄）

便座からはなれると…

- ノズル洗浄を行います。（ノズル滝洗浄）
- 約1分間便器内の自動パワー脱臭を行います。
- 節電を設定していると約1分後節電をはじめます。（28ページ参照）
- 約2分後ふたが自動で閉まります。
- 電源オートオフを設定していると約15分後、電源が自動で切れます。（27ページ参照）

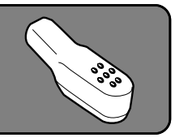


自動パワー脱臭をやめたいとき

※便座からはなれてもパワー脱臭がはたらかないように設定する。
パワー脱臭 **と** 温水 **を同時に約3秒間押す**
（ピッという音がします）
※上記の設定を解除するには、電源プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込んでください。

おすすめ

- よりソフトな水勢をお好みの方は、同梱のおしりソフトノズルにお取りかえください。

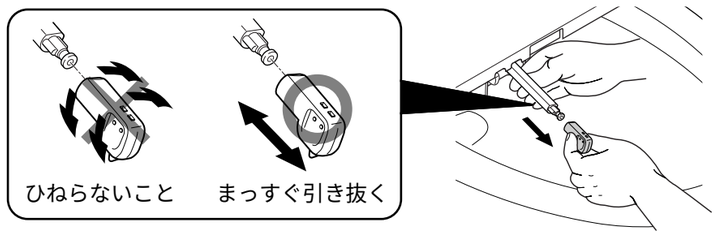


取りかえ方

- おしりノズルを軽く引き出し、先端のおしりノズルキャップをはずす。
- 同梱のおしりソフトノズルを先端に取り付ける。

ご注意

- **ノズルの引き出し、またはノズルキャップを引き抜くときはまっすぐに行ってください。**
  左右にひねったりすると破損の原因になります。



7 使いかた（その2）

リモコンの操作のしかたと機能（受付時は本体部よりピッ、解除はピーと電子音が鳴ります。）

乾燥の使いかた（CH8810のみ）

▼ターボ
乾燥 を押すと 水勢/乾燥温度ランプが点灯し、温風が出ます。

※いったんトイレットペーパーで水分をふき取ってから乾かすと速く乾きます。

弱/低 または 強/高 を押して、乾燥温度をお好みの温度に調節する。

ランプは乾燥中のみ点灯します。
調節は3段階で、直前に使ったレベルを記憶しています。
乾燥中に洗浄スイッチを押すと、乾燥が止まり、洗浄を始めます。
乾燥は約2分間続けてお使いになると、自動的に停止します。

※ターボ乾燥について

乾燥動作中に再度 ▼ターボ 乾燥 を押すと、風量がアップし、速く乾きます。

通常の乾燥に戻すときは、再度 ▼ターボ 乾燥 を押す。

※乾燥、ターボ乾燥を停止したいときは 止 を押す。

ノズル洗浄のしかた
手動でおこなう場合（着座していないとき）

手動
ノズル洗浄 を押すと、おしりノズルおよびビデノズルを強力シャンプーシャワーで洗浄します。

※お掃除のときなど、手動でノズルを洗浄する場合にお使いください。
※通常は、洗浄前、洗浄後、立ちあがったときに自動でノズル洗浄をおこないます。
※通常のノズル滝洗浄には、シャンプーシャワー専用剤が含まれていません。

パワー脱臭の設定

パワー脱臭 を押すと、パワー脱臭がはたらき、

再度 パワー脱臭 を押すと解除されます。

※パワー脱臭について……
脱臭の風量を約1.5倍にアップしてにおいを強力に吸引します。

※脱臭を止めたいとき
便座 と パワー脱臭 を同時に約3秒間押す。（ピッという音がします）

※上記の設定を解除するには、電源プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込んでください。

電源オートオフの設定

2秒押し
電源オートオフ を約2秒間押すと、電源オートオフがはたらき、本体表示部の電源オートオフランプ が点灯します。 電源オートオフ

2秒押し
再度 電源オートオフ を約2秒間押すと、解除されます。

※機能については、27ページを参照

便座開閉

便座開閉 を押すと、電動で便座を開閉できます。

※ふたを電動で閉じたいときは

止 を押す。

ふた自動開閉の設定

自動開閉 を押すと、ふた自動開閉がはたらき、本体表示部の自動開閉ランプが点灯します。

再度 自動開閉 を押すと解除されます。

※ふた自動開閉について……
人が近づくと、ふたが自動で開き、はなれると約2分後に自動で閉じます。

※6・9時間切タイマーがはたらいているときには動作しません。

節電の設定

節電 を押すと、節電がはたらき、本体表示部の節電ランプが点灯します。

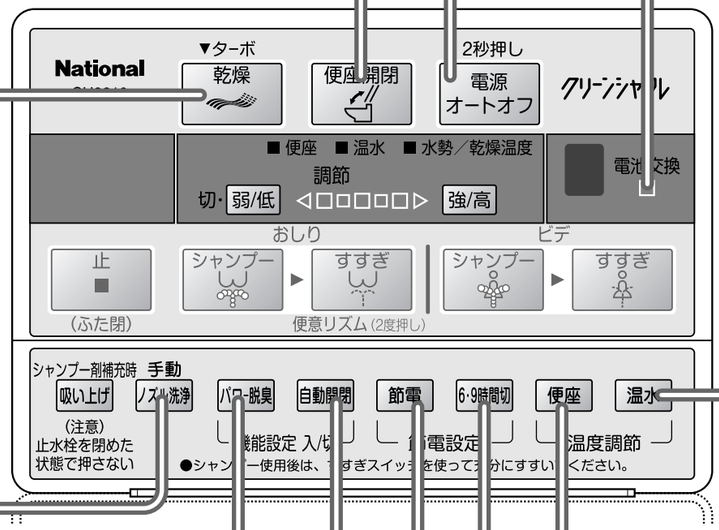
再度 節電 を押すと解除されます。

※電源オートオフがはたらいているときは設定できません。
※機能については、28ページを参照

電池交換ランプ

リモコンのスイッチを押したときに電池交換ランプが点灯しましたら、お早めに電池交換してください。
（交換の際には、3本同時に新品と交換してください。）

（イラストはCH8810です）



温水温度の調節

温水 を押すと、温水ランプが点灯します。

弱/低 または 強/高 を押して、温水温度をお好みの温度に調節する。

約5秒後にランプは消えます。
調節後、設定温度になるまで数分間かかります。
※設定は、切・低・中・高に調節できます。
3段階のランプ表示で表します。
切はランプが点灯しません。

暖房便座温度の調節

便座 を押すと、便座ランプが点灯します。

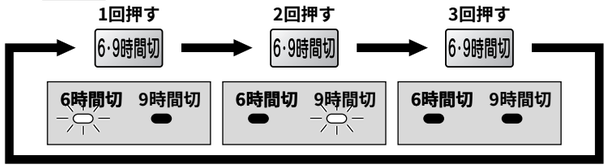
弱/低 または 強/高 を押して、暖房便座をお好みの温度に調節する。

約5秒後にランプは消えます。
調節後、設定温度になるまで数分間かかります。
※設定は、切・低・中・高に調節できます。
3段階のランプ表示で表します。
切はランプが点灯しません。

6・9時間切タイマーの設定

6・9時間切 を押すと、本体表示部の6時間切ランプが点滅します。

再度 6・9時間切 を押すごとに、次のように切りかわります。



点滅したまま、約10秒間そのままにするとランプが点灯にかわり、選んだ切タイマーが設定されます。
切タイマー設定中に再度、6・9時間切 ボタンを押すと切タイマーが解除されます。

※機能については28ページを参照。
※タイマーを解除した直後は、便座と温水の温度が充分上昇せず、冷たく感じることがあります。
※切タイマー作動中に座っても、切タイマーは解除されません。

7 使いかた（その3）

電源オートオフについて

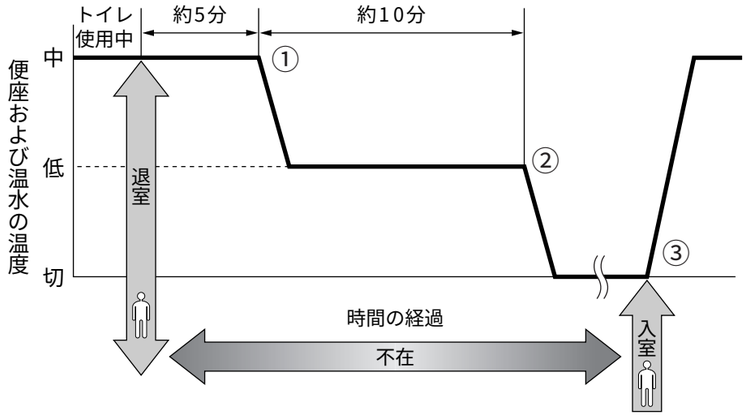
ひとセンサにより、トイレに人がいるか、いないかを検知して、トイレに人が入ってくると自動で電源が入り、人が出ていくと電源を切り、使用していないときの無駄な電気をセーブします。

※昼間、家に誰もいないご家庭におすすめの機能です。

※長時間不在のときなど、電源を切っておきたいときなどにもご使用いただけます。

▶はたらきとしくみ

便座および温水の設定温度が「中」の場合



①人がトイレを出て約2分後にふたが自動で閉まり、約5分後に温度を「低」に下げます。
※元々の設定温度が「高」の場合でも「低」に下げます。

②さらに約10分間、トイレに人が入らない場合、電源を切ります。

③ひとセンサが、トイレに人が入ってきたことを検知すると、ふたが自動で開いて電源が入り、元の設定温度に戻ります。

▶知っておいていただきたいこと

状　況	対　応
入室後、便座・温水の温度があがるのに数分間かかり、季節によっては、冷たく感じる場合があります。	①電源オートオフを解除してください。 ②冬場など、冷たく感じる時期には便座カバー（42ページ参照）をかけてお使いください。

節電について

▶節電とは

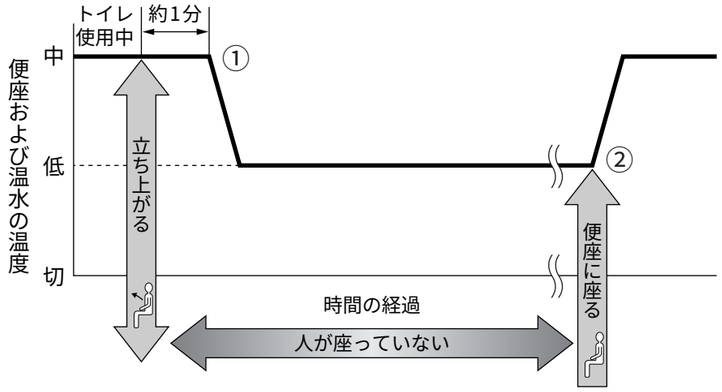
着座センサにより、便座に人が座っているか、いないかを検知して、座っていないときには、便座と温水を低温で保温して、無駄な電気をセーブします。

※電源オートオフと異なり、便座や温水の電源が切れることはありません。

※電源オートオフと節電は同時に設定できません。
省エネ効果の高い、電源オートオフが優先されます。

▶はたらきとしくみ

便座および温水の設定温度が「中」の場合



①便座から立ちあがって、約1分後に温度を「低」に下げて保温します。
※元々の設定温度が「高」の場合でも「低」に下げます。

②人が便座に座ると、元の設定温度に戻ります。
※便座を開く動作でも、元の設定温度に戻りますが、約1分後に温度を「低」に下げます。

6・9時間切タイマーについて

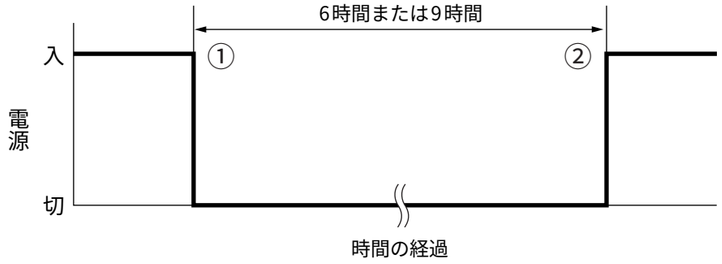
▶6・9時間切タイマーとは

電源を切り、その間の無駄な電気をセーブします。

6時間または9時間後には自動で電源が戻ります。

※夜寝るときや、長時間外出するときなどにおすすめの機能です。

▶はたらきとしくみ



①タイマーを設定すると、電源が切れます。

② 6時間または9時間後に電源が入り、元の設定に戻ります。

8 お手入れのしかた

※製品についた汚れ、黄ばみを放置しておくと変色することがあります。
快適にお使いいただくために、定期的なお手入れをおすすめします。

ふた・便座・本体のお手入れ

⚠警告

●本体開口部（特に乾燥吹出口）や電源プラグに水をかけない
感電や火災の原因になります。

⚠注意

●開口部（特に乾燥吹出口）などに指や物を入れない
感電、やけど、火災、故障の原因になります。

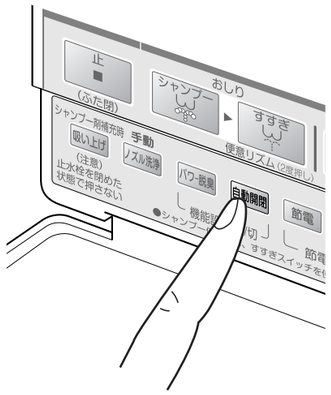
柔らかい布で水ぶきし、よくしぼった布でふきとる。
汚れが目立つときは、研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。

- クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体やふた・便座を傷つけるおそれがあります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は、プラスチックや本体内の金属部分を腐食させるおそれがあります。

※乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。
傷がつく原因になります。

1 自動開閉 を押して本体の自動開閉ランプを消す、または、コンセントを抜く

軸が回転するのをふせぐため

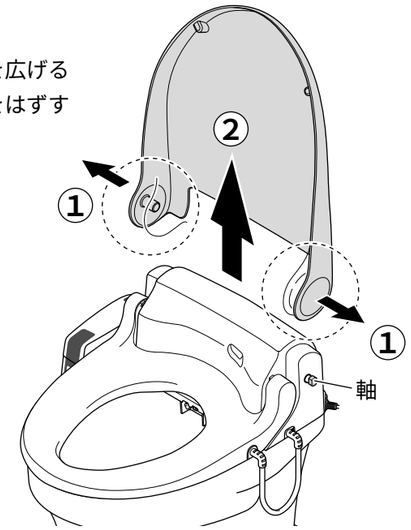


2 ふたと便座を垂直にしてはずす

※垂直にしないではずすと、軸がななめになり、うまく取り付けられない場合があります。
※便座コードははずれませんので無理にひっぱらないでください。

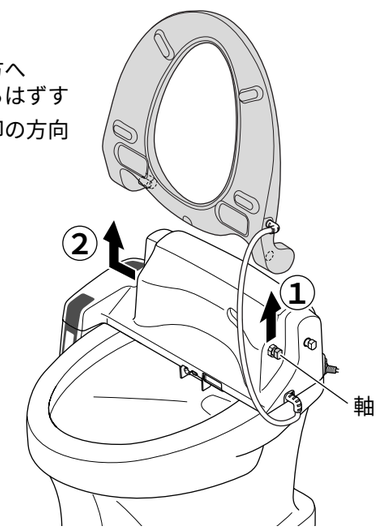
ふた

① ふたを広げる
② ふたをはずす



便座

① 便座の右側を上方へ引き抜き、軸からはずす
② 便座の左側を矢印の方向にはずす



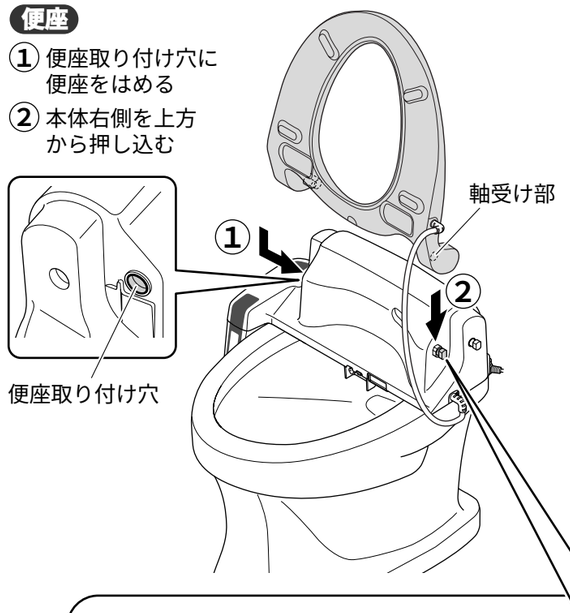
3 ふた・便座・本体をふく

4 便座とふたを取り付ける

※便座コードがねじれたまま取り付けないでください。
※軸をペンチなど、工具で無理に回転させないでください。

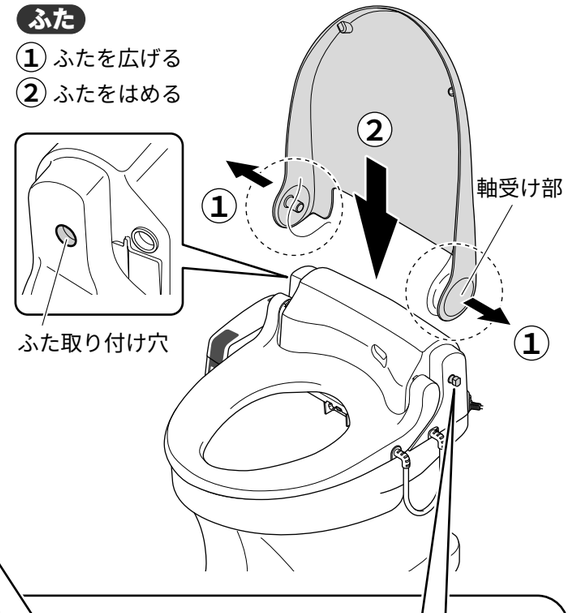
便座

① 便座取り付け穴に便座をはめる
② 本体右側を上方から押し込む

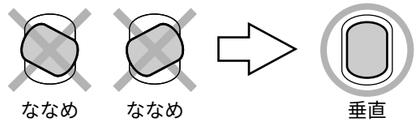


ふた

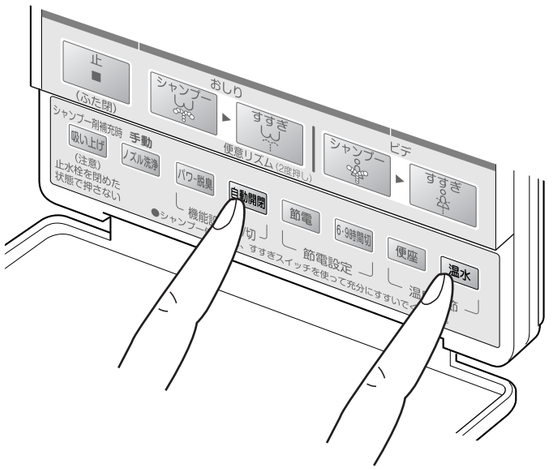
① ふたを広げる
② ふたをはめる



※軸がななめになった場合は、リモコンで軸を回転させ、垂直にしてから取り付けてください。



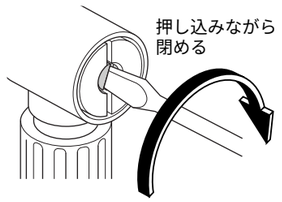
・自動開閉 と 温水 を約3秒間同時に押すと軸が垂直になります。

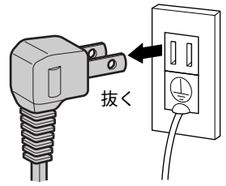


8 お手入れのしかた（その2）

本体裏面・便器のお手入れ

最初に ▶▶▶ **止水栓を閉め電源プラグを抜く**





⚠警告

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

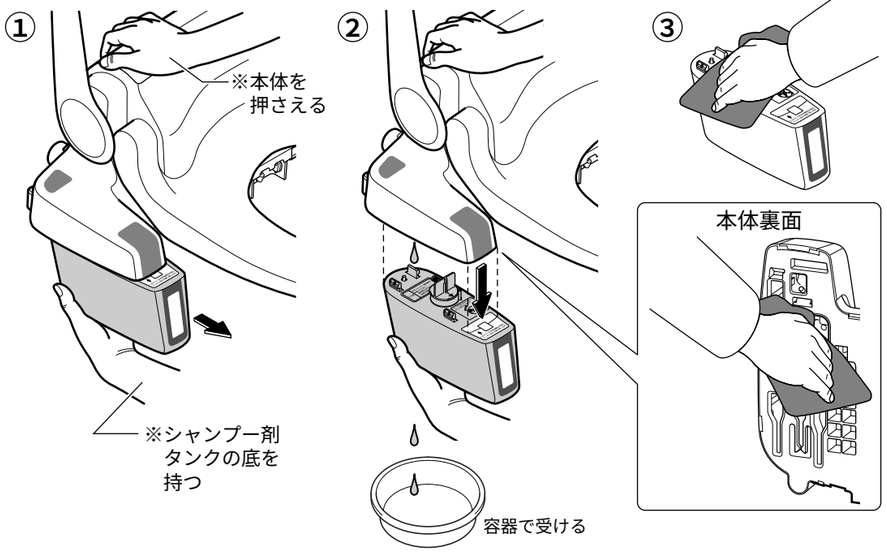
1 ホースクリップをはずす（14ページ参照）

2 シャンプー剤タンクを本体から取りはずす

①突き当たるまで手前に引き出す。

②そのまま下におろす。

③シャンプー剤タンク取り付け部に付いたシャンプー専用剤を布でふき取る。
- シャンプー剤タンクをはずす時に本体からシャンプーシャワー専用剤がたれる場合があります。
容器で受けてください。



3 本体を持ち上げながら手前にずらし便器の上に置く

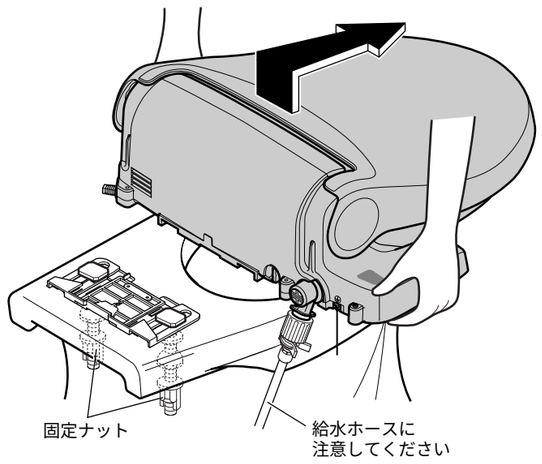
⚠注意

●本体を着脱する前に必ず電源プラグを抜く
抜かないと感電やけがの原因になります。

●本体を着脱する前に必ず止水栓を確実に閉める
閉めないと水もれの原因になります。

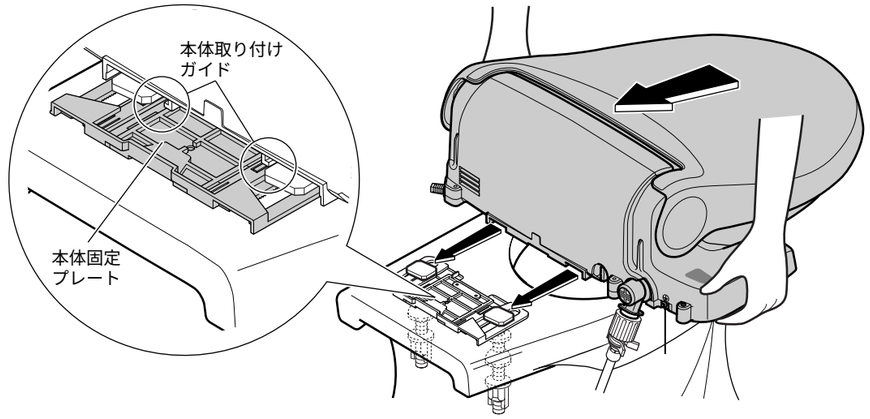
●本体給水口や給水ホースに無理な力を加えない
破損による水もれの原因になります。

●本体着脱時は、本体に無理な力を加えないよう注意する
守らないとけがをしたり、便器の排水管の水もれの原因になります。
本体を着脱しにくい場合は、無理に取りはずさず、固定ナットをゆるめてはずしてください。
本体固定プレートが破損する場合があります。



4 汚れを中性洗剤でふきとる

5 本体取り付けガイドを本体固定プレートに合わせ、奥に差し込む



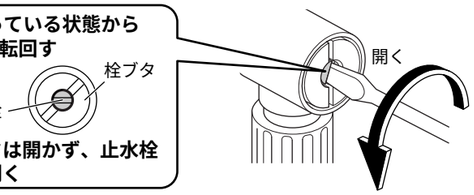
6 本体にシャンプー剤タンクをセットする（19ページ参照）

7 ホースクリップを取り付ける（14ページ参照）

8 電源プラグをコンセントに差し込み、止水栓を開き水もれ点検をする

※電源プラグを抜くと、温度調節や設定が工場出荷時の状態に戻ります。

閉まっている状態から約2回転回す



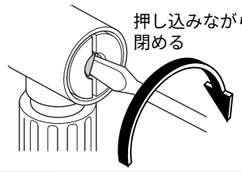
栓ブタは開かず、止水栓のみ開く

8 お手入れのしかた（その3）

●ストレーナ（ゴミ取りフィルター）に水あかやゴミなどがつまると、適正な性能が得られなくなります。
洗浄水の出が悪くなったときは、ストレーナのお手入れをしてください。

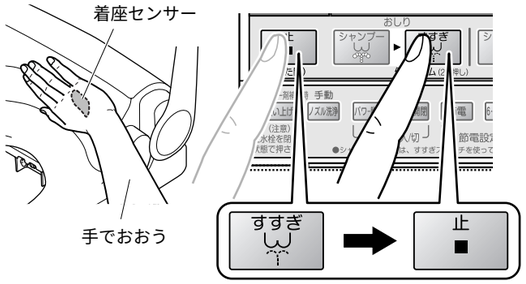
ストレーナのお手入れ（月一回程度）

最初に ▸▸▸▸ **止水栓を閉める**

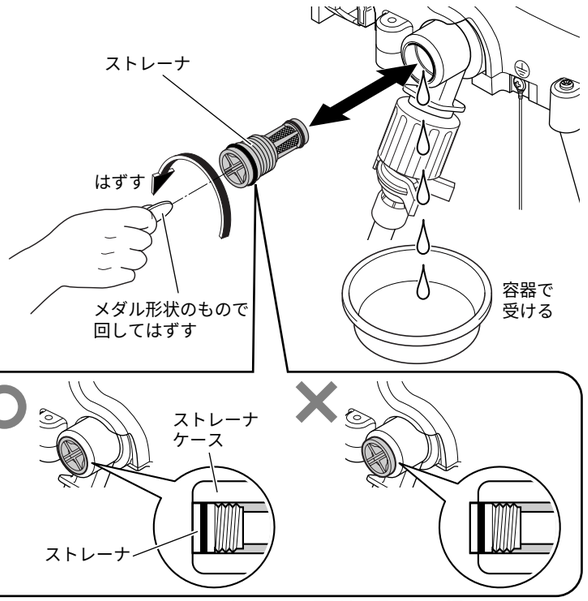


1 着座センサを手でおおいながら［すすぎ］を押し、2～3秒後に［止］を押す

※内部の水圧を下げるためです。



2 ストレーナを取りはずしブラシなどで水洗いする

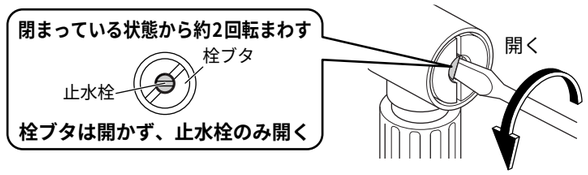


※ストレーナとストレーナケースの面が一致する程度に（つきあたるまで）締めてください。

3 ストレーナを取り付ける

ご注意
- ネットを破らないでください。
- 黒いパッキンを傷つけたり、ゴミをはさまないようにしてください。
水もれの原因になります。
- 締め付けすぎると、ストレーナが破損し、水もれの原因になります。

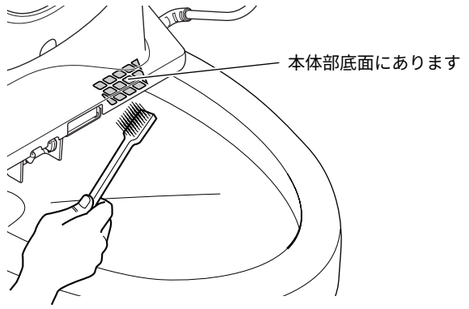
4 止水栓を開き水もれ点検をする



脱臭吸込口のお手入れ

●乾いたブラシなどで綿ぼこりやトイレットペーパーのくずなどを取りのぞいてください。

ご注意
- 脱臭吸込口がつまると効果的な脱臭性能が得られなくなります。
脱臭効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭吸込口のお手入れをしてください。

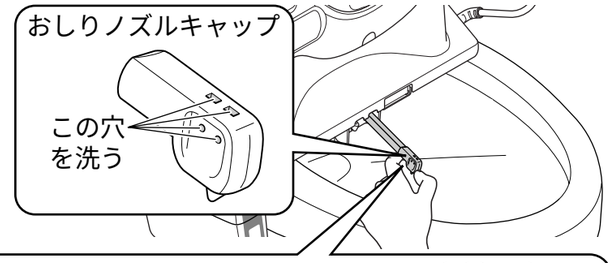


洗浄ノズルのお手入れ

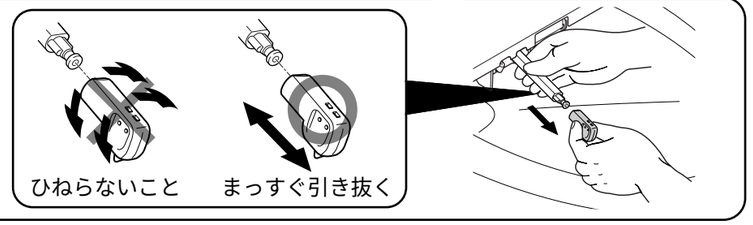
※ノズルを元に戻すとき、水が出ることがありますのでご注意ください。

1 ノズルを軽く引き出し先端のノズルキャップをはずしてブラシなどで洗う

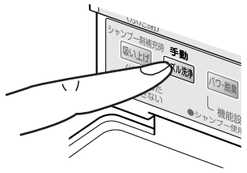
●ノズルが目づまりしたときは先端のノズルキャップをはずして水洗いしてください。



ご注意
- ノズルキャップはまっすぐに引き抜いてください。
左右にひねったりすると破損の原因になります。



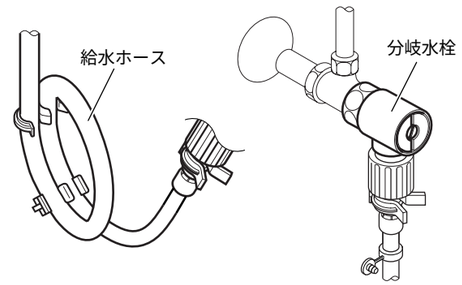
2 ノズルを戻し［手動 ノズル洗浄］を押してノズルを洗浄する（約5秒間）



給水ホースと分岐水栓のお手入れ

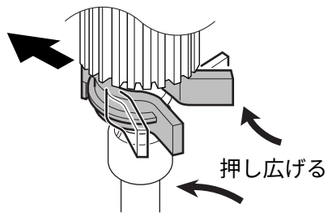
柔らかい布で水ぶきしてください。

⚠注意
- 給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない
水もれの原因になります。
- 本体、給水ホース、ホースナットに中性洗剤以外の洗剤、薬品、芳香剤などをかけない
劣化による水もれの原因になります。

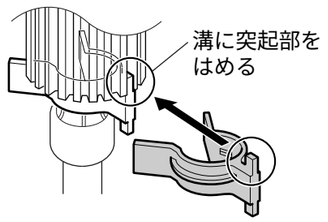


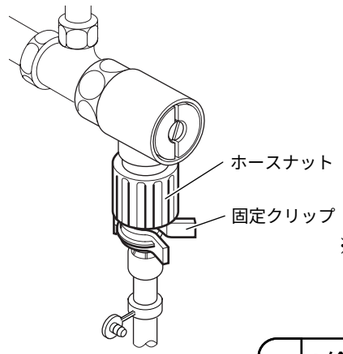
固定クリップのはずしかた、取り付けかた

はずしかた



取り付けかた





※給水ホースがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

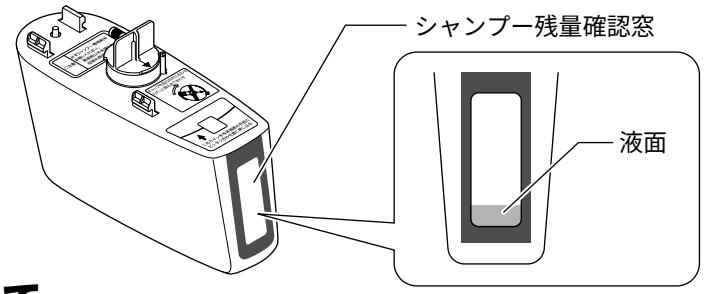
ご注意
- 給水ホースを取り付けたあとは、接続部のゆるみがないか必ず確認してください。

8 お手入れのしかた（その4）

シャンプーシャワー専用剤をつめかえる

☆つめかえのめやす

- シャンプー残量確認窓で液面が見えなくなってから約1～2週間でシャンプーの出が悪くなります。
  使い切ってから剤タンクをはずしてください。



シャンプー残量確認窓のランプについて

- トイレに入るとひとセンサがはたらき、ランプが点灯します。
- トイレを出て約2分後、ランプが自動で消えます。

ランプを点灯させたくないとき

自動開閉 と 便座 を同時に約3秒間押す。
※上記の設定を解除するには電源プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込んでください。

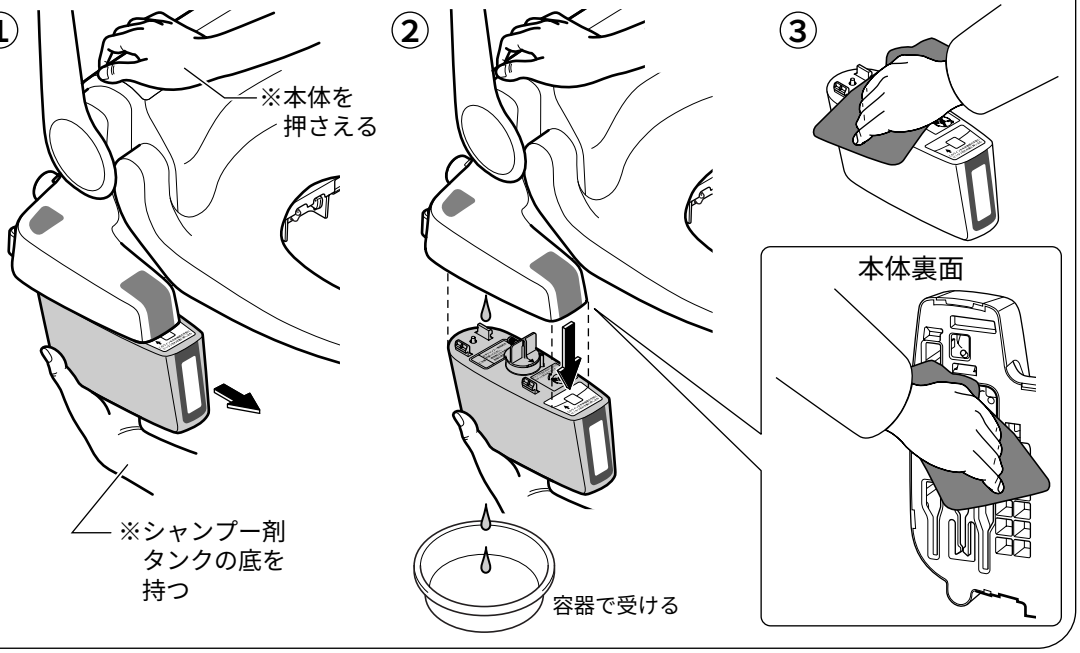
① シャンプー剤タンクを本体から取りはずす

① 突き当たるまで手前に引き出す。

② そのまま下におろす。

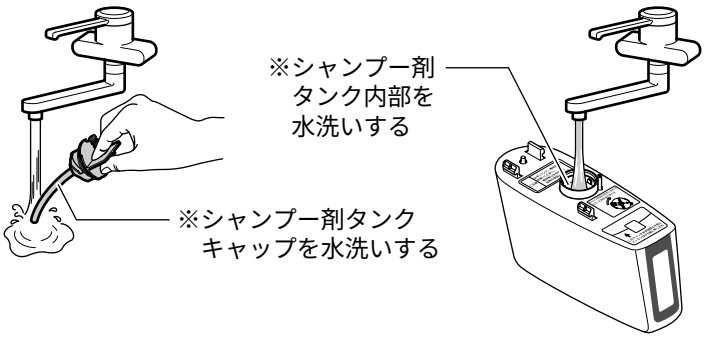
③ シャンプー剤タンク取り付け部に付いたシャンプーシャワー専用剤を布でふき取る。

- シャンプー剤タンクをはずす時に本体からシャンプーシャワー専用剤がたれる場合があります。
  容器で受けてください。



② シャンプー剤タンクキャップをはずし、水洗いする

- 水で洗った後は、乾かしてからシャンプーシャワー専用剤を入れてください。



③ シャンプー剤タンクにシャンプーシャワー専用剤を入れ、シャンプー剤タンクキャップを取り付ける（18ページ参照）

④ 本体にシャンプー剤タンクをセットする（19ページ参照）

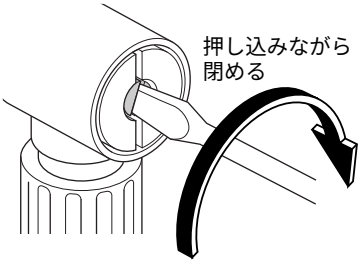
⑤ シャンプーシャワー専用剤を本体に吸い上げる（20ページ参照）

9 こんなときは 長期間使用しないとき

最初に ▶▶▶ **止水栓を閉める**

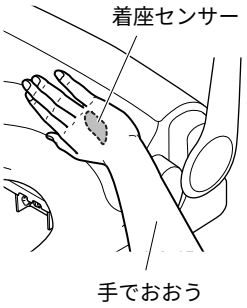
⚠注意

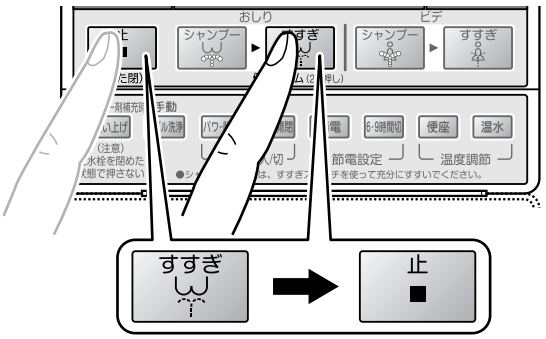
●長期間使用しないときは、本体の水を抜き、電源プラグを抜く
守らないと、水が腐敗して、皮膚が炎症などを起こす原因になります。



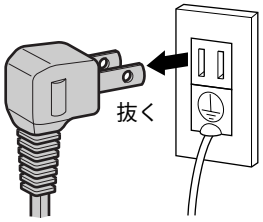
1 着座センサを手でおおいながら すすぎ を押し、2～3秒後に 止 を押す

※内部の水圧を下げるためです。





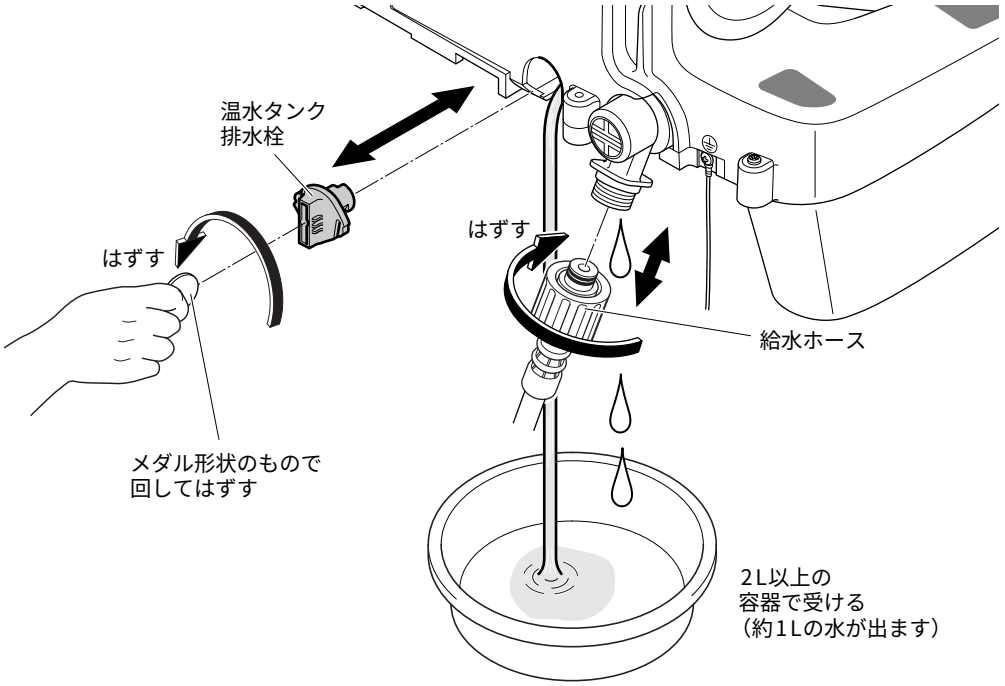
2 電源プラグを抜く



ご注意

●長時間使用しないときはリモコンの電池をはずしてください。
電池の液もれによるリモコン故障の原因になります。

3 温水タンク排水栓、給水ホースを取りはずして本体と給水ホースに残っている水を抜く



4 温水タンク排水栓、給水ホースを元通りに取り付ける

再使用するときは、止水栓を開き水もれ点検をする

こんなときは

10 凍結のおそれがあるとき

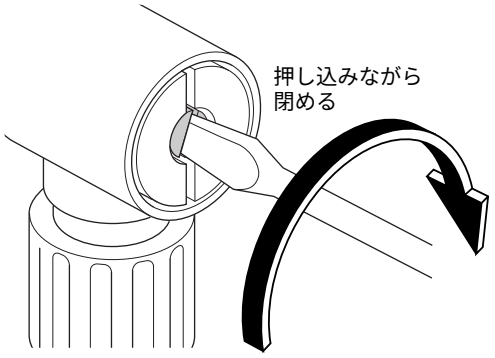
最初に ▶▶▶ 止水栓を閉める

⚠注意

●凍結のおそれがあるときは、給水ホースに残っている水を抜き、電源を入れたままにしておく
凍結すると、配管や、本体内部が破損して水もれの原因になります。

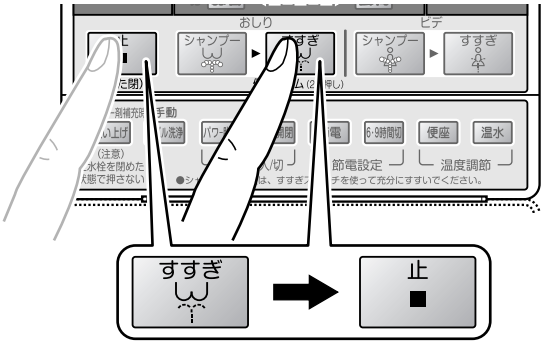
ご注意

- **電源プラグはコンセントから抜かないでください。**
- **電源オートオフは解除してください。**
- **黒いパッキンを傷つけたり、ごみをはさまないようにしてください。**
  水もれの原因になります。

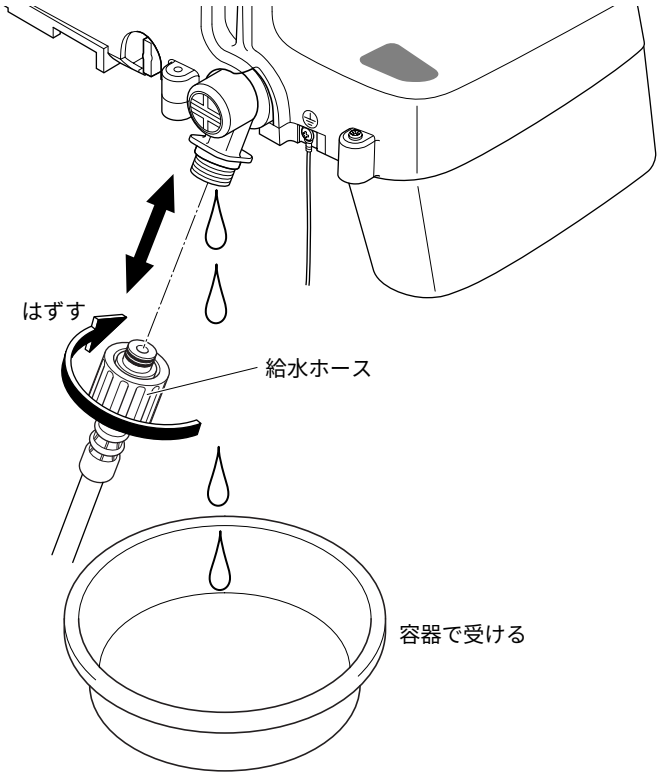


1 着座センサを手でおおいながら すすぎ を押し、2〜3秒後に 止 を押す

※内部の水圧を下げるためです。



2 給水ホースを取りはずし本体と給水ホースに残っている水を抜く



3 給水ホースを元通りに取り付ける

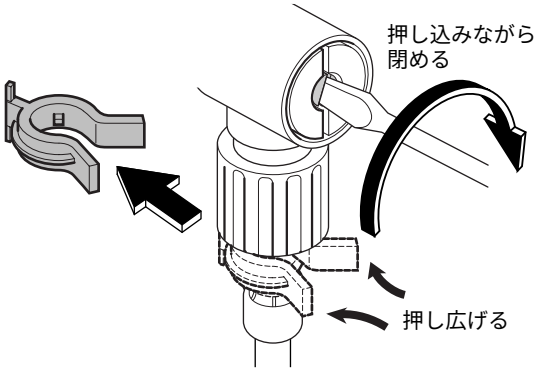
再使用するときは、止水栓を開き水もれ点検をする

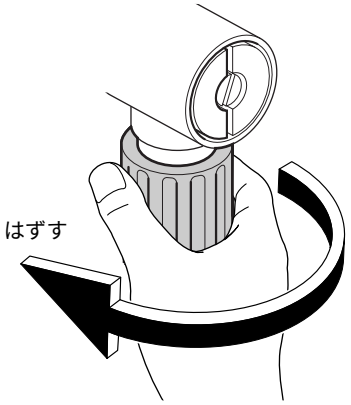
11 こんなときは 万一の破損、水もれのとき

温水洗浄便座もしくは給水ホースより水もれしている場合は、以下の処置を行った後、修理を依頼してください。
この処置は、応急的に水もれを止め、トイレが使えるように（汚物排出ができるように）するために行います。

最初に ▶▶▶ 止水栓を閉め固定クリップ、給水ホースをはずす

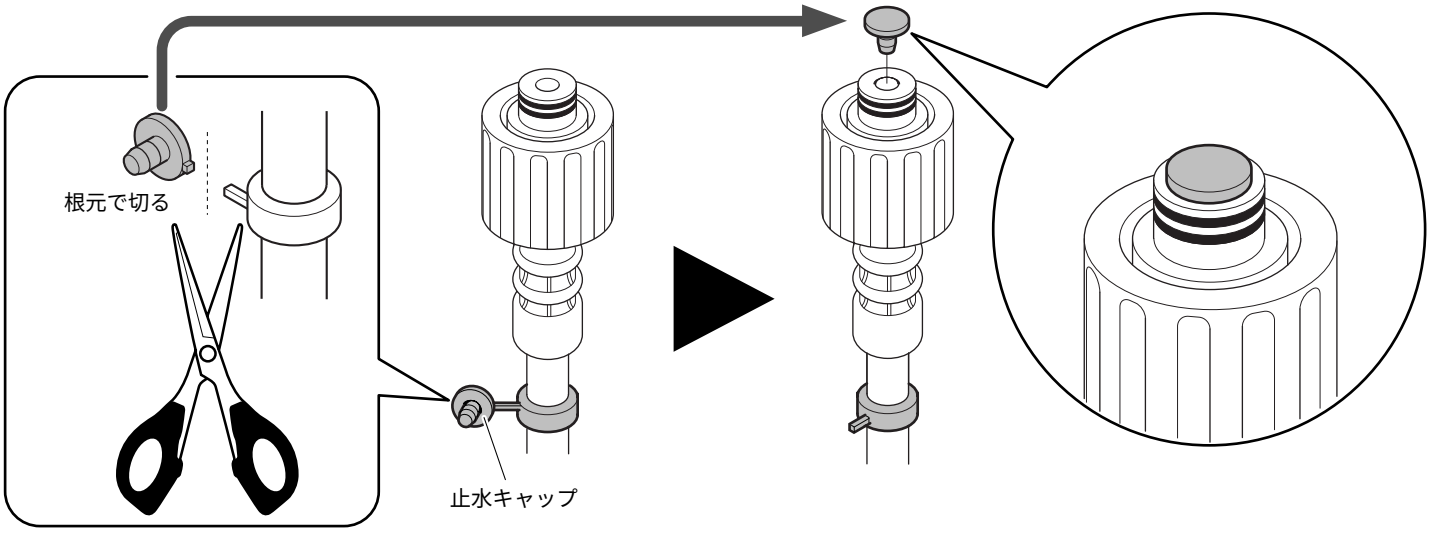
※固定クリップのはずしかた、取り付けかたは34ページの固定クリップのはずしかた、取り付けかたをご参照ください。





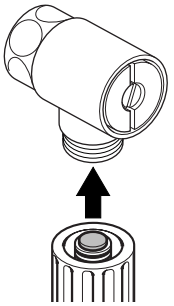
1 止水キャップで給水ホースにふたをする

※温水洗浄便座に水を送らないようにするためです。



2 給水ホースを元通り取り付け、固定クリップを取り付ける

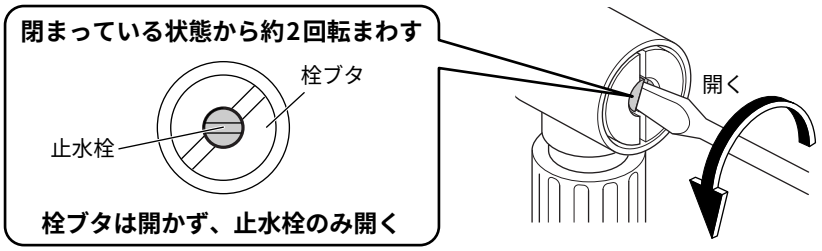
ご注意
- 給水ホースを取り付けたあとは、接続部のゆるみがないか必ず確認してください。



3 止水栓を開く

便器内に水を流すことができます。

ご注意
- 止水栓を開かないと、ロータンク内に水がたまらず、汚物を流すことができません。



故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に、下記をお読みください。

現　　象	確　認　項　目	処　　置
ノズルが出ない 洗浄水が出ない 洗浄水勢が弱い 洗浄水の出が悪くなった 洗浄ノズルが途中で止まる	止水栓を閉じていませんか	止水栓を開く　16ページ
	給水ホースが折れていませんか	給水ホースの折れ曲がりをなおす　14ページ
	電源ランプが消えていませんか	電源プラグをコンセントに差し込む　17ページ
	電源ランプが点滅していませんか	すすぎ を押す（初期給水をする）　17ページ
	ストレーナにゴミがつまっていませんか	ストレーナを掃除する　33ページ
	ノズルが目づまりしていませんか	ノズルを掃除する　34ページ
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	6·9時間切 を押し、切タイマーを解除する　26ページ （切タイマー作動中は、座っても切タイマーは解除されません）
	着座センサに衣服が密着していませんか	衣服を持ち上げ肌を出す　22ページ
	赤外線を反射しにくい衣服を着ていませんか	
洗浄まで時間がかかる	水路の切替えをしているためで異常ではありません	―
洗浄水がつめたい（ぬるい）	長時間洗浄（約70秒以上）をしていませんか	止 ■ を押し、約5分待つ（タンク内のお湯をあたためる）
	2人以上連続で使用していませんか	
	温水温度が「切」または「低」に設定されていませんか	温度を調節する　26ページ （季節によっては「低」でもつめたく感じることがあります）
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を押し、解除する　26ページ （節電中は温水温度が「低」に設定されています）
	電源オートオフがはたらいていませんか	2秒押し 電源オートオフ を押し、解除する　25ページ
	6時間切タイマーまたは9時間切タイマーを解除した後すぐに使用していませんか	約5分待つ（タンク内のお湯をあたためる）
	洗浄⇄止をくり返していませんか	
洗浄後ノズル付近から水がもれている	ノズル内部の排水によるもので故障ではありません	―
便座がつめたい（ぬるい）	便座温度が「切」または「低」に設定されていませんか	温度を調節する　26ページ （季節によっては「低」でもつめたく感じることがあります）
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を押し、解除する　26ページ （節電中は温水温度が「低」に設定されています）
	電源オートオフがはたらいていませんか	2秒押し 電源オートオフ を押し、解除する　25ページ
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	6·9時間切 を押し、切タイマーを解除する　26ページ （切タイマー作動中は、座っても切タイマーは解除されません）

現　　象	確　認　項　目	処　　置
リモコンを押しても作動しない	電池が切れていませんか	電池を交換する　15ページ
	リモコン発信部・受信部にゴミ・ホコリがついていませんか	ゴミ・ホコリをとりのぞく　3·4ページ
	リモコン発信部・受信部がおおわれていませんか	おおっているものをとりのぞく　3·4ページ
節電が設定できない	電源オートオフがはたらいていませんか	電源オートオフと節電は同時に設定できません
2台以上のクリーンシャワレがリモコンで一緒に作動する	トイレの仕切壁を越えて隣のリモコン信号を受けていませんか	リモコンの信号を変更できます　15ページ お買い上げの販売店にお問い合わせください
便座が倒れる	便座コードがねじれていませんか	便座をはずし、コードのねじれをなくす　29ページ
	専用品以外の便座カバーを使っていませんか	専用の便座カバーを使用する　42ページ
ふたが倒れる	ふたがロータンクに当たっていませんか	固定ナット、半球パッキンをゆるめ本体の位置を調節し、本体をしっかり固定する　13ページ
	専用品以外のふたカバーを使っていませんか	専用のふたカバーを使用する　42ページ
脱臭が作動しない	着座センサが45分以上はたらくとセンサ異常になり脱臭が止まります	いったん便座からはなれる
		着座センサの汚れをとりのぞく　22ページ
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサの汚れをとりのぞく　22ページ
	脱臭設定を解除していませんか	いったん電源プラグを抜き、再度コンセントに差し込む
		便座 と パワ·脱臭 を同時に約3秒間押す
パワー脱臭が作動しない	パワー脱臭を解除していませんか	パワ·脱臭 を押し、再度設定する　25ページ
脱臭が止まらない	ふたカバー・便座カバーが、着座センサをおおっていませんか	専用のふたカバー·便座カバーを正しく取り付ける　42ページ
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサの汚れをとりのぞく　22ページ
においが取れなくなった	脱臭吸込口にほこりがついていませんか	脱臭吸込口のお手入れをする　33ページ
ふた・便座がうまく取り付かない	軸がななめになっていませんか	軸を垂直に戻してから取り付ける　30ページ
便座・温水温度の設定でランプが1つとびに移動する	温度調節は3段階で、ランプの表示は1つとびになります。	―　26ページ
乾燥温度の設定でランプが1つとびに移動する	温度調節は3段階で、ランプの表示は1つとびになります。	―　25ページ

12 こんなときは 故障かな？と思ったとき（その2）

現　　象	確　認　項　目	処　　置
ふたが自動で開かない	自動開閉ランプが消えていませんか	自動開閉を押し、ふた自動開閉の設定をする　25ページ
	手または 止 を押してふたを閉め、1分以内に再入室しませんでしたか	故障ではありません　21ページ
	ふたカバー、便座カバーがひとセンサの検知をさまたげていませんか	専用のふたカバー、便座カバーを使用してカバーがひとセンサの検知範囲を挟めないように正しく取り付ける　21ページ
ノズルの汚れがひどい ノズルの滝洗浄が作動しない	ノズル滝洗浄を解除していませんか	いったん電源プラグを抜き、再度コンセントに差し込む　23ページ
		ノズル洗浄 と 温水 を同時に約3秒間押す
ノズル滝洗浄が解除できない	シャンプー洗浄後ではないですか	シャンプー洗浄後のノズル滝洗浄は解除できません
シャンプー洗浄できない（温水しかでない）	シャンプー剤タンクが空ではありませんか	シャンプー剤タンクにシャンプーシャワー専用剤を補充する　35ページ
	シャンプー剤タンクがつまっていませんか	シャンプー剤タンクキャップ及びシャンプー剤タンクホースを約40℃のお湯に1時間ほど浸し、よく洗浄する
	シャンプー剤タンクキャップの穴がふさがっていませんか	
	シャンプー剤タンクホースが折れ曲がっていませんか	シャンプー剤タンクキャップをはずし、折れ曲がりをなくす　18ページ
	シャンプー剤タンクキャップのシールゴムにゴミが付着していませんか	シャンプー剤タンクキャップを取りはずし、シールゴムを水洗いする
	シャンプーシャワー専用剤を入れた後に、吸い上げをしましたか	シャンプー剤 吸い上げ を押す　20ページ
	シャンプー洗浄を長期間使用していない状態ではないですか	
	シャンプー剤タンクを正しくセットしていますか	シャンプー剤タンクを正しくセットする　19ページ
シャンプーをしたらひりひりする	すすぎをされましたか	すすぎ すすぎ のいずれかを押して、充分すすぐ　23ページ シャンプーシャワー専用剤を洗い流すために、10秒以上すすぐことをおすすめします
シャンプー残量確認窓のランプが点灯しない	―	いったん電源プラグを抜き、再度コンセントに差し込む　35ページ
		自動開閉 と 便座 を同時に約3秒間押す
電源ランプが点滅し、断続音が鳴り、動作しない	―	いったん電源プラグを抜き、再度コンセントに差し込む
シャンプー洗浄時に、モーター音がする	シャンプーを混合している音ですので、異常ではありません	―

上記の処置をしてもなおらないときはお買い上げの販売店にご相談ください。
ご自身での分解修理は故障や事故の原因となりますので、絶対におやめください。

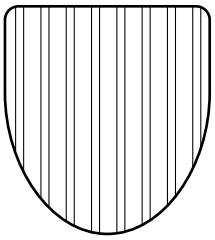
別売品

■ ふたカバー

（商品機能に支障をきたす場合がありますので、必ず専用品をお使いください。）

CH79075-W（ホワイト）

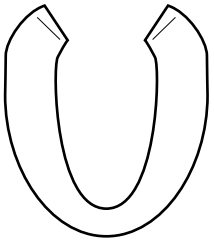
- P（ピンク）
- A（ブルー）



■ 便座カバー

CH79073-W（ホワイト）

- P（ピンク）
- A（ブルー）



■ シャンプーシャワー専用剤（弱酸性タイプ）

CH79081　500mlパック×2個入り

便座の抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。 これは、（社）日本住宅設備システム協会の基準により評価したものであり、これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	無機系（銀）
		抗菌性持続性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
		安全性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
		禁止事項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
抗菌加工部位	便座	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるため、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

愛情点検

半年に1回次のようなことを点検してください。

長年ご使用の電気器具の点検を!!

- ●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- ●本体・プラグ・電源コードや便座コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
- ●コードにキズはありませんか。
- ●異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
- ●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
- ●プラグの刃にガタツキがありませんか。

※点検時にはプラグ・プラグの刃の汚れを落としてください。
※異常があれば故障や事故防止のため販売店にご相談ください。

定格・仕様

本商品は水道直結方式です。また、防湿仕様ではありませんので、ユニットバスなどでは使用しないでください。

品番			CH8800（温風乾燥なし） CH8810（温風乾燥付）
電源・最大消費電力			交流100V　50/60Hz　約560W
待機時消費電力			約2.2W（制御回路分）
電源コード長さ			約1.0m
温水タンク			貯湯式　1.06L（省エネ法に基づくお湯の量）
温水温度			4段階調節　切・低・中・高（水温～約40℃）
洗浄装置	吐出量		5段階調節　（約0.5～0.9L/分）
	シャワー方式	おしり	水圧伸縮式　気泡入りダブルスイングシャワー
		ビデ	水圧伸縮式　9穴ソフトシャワー
温水ヒーター			500W
保護装置			バイメタル、温度ヒューズ
節電モード			電源オートオフ、節電、6・9時間切タイマー
ノズル洗浄			ノズル使用前・後、立ちあがり後
リモコン電源			単3形乾電池　3個

脱臭装置		新触媒脱臭ハニカム　2段階 自動パワー脱臭付
乾燥装置	風量・乾燥温度	約0.25m³/分（ターボ乾燥時、約0.4m³/分） 3段階調節 低・中・高（約44～約60℃）
	乾燥ヒーター	220W（ターボ乾燥時、300W）
	保護装置	サーモスイッチ、温度ヒューズ
暖房便座	表面温度	4段階　切・低・中・高（室温～約40℃）
	便座ヒーター	57W
	保護装置	温度ヒューズ
	開閉機構	電動開閉機構
保護装置		漏電検知遮断回路内蔵、着座センサ
使用水道圧範囲		69～735kPa（0.7～7.5kgf/cm²）
本体寸法		高さ26.4×幅49.3×奥行き53.7cm
質量		約4.5kg（CH8800） 約4.7kg（CH8810）

※使用水道圧範囲以外では、充分な性能が得られない場合があります。
※使用水道圧範囲が98kPa(1.0kgf/cm²)以下では洗浄水量が少なくなります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから「販売店名、購入日」など所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。但し、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのクリーンシャワレの補修用性能部品を製造打切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の39～41ページに従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

地球の環境保護のため、本体を廃棄するときは、各自治体の取り決めにしたがってください。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は
「修理ご相談センター」
ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ 365日 **0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間: 月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】
携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎ **06-6906-1090**　〒571-8686　大阪府門真市門真1048　松下電工テクノサービス（株）
札幌 ☎ **011-261-6401**（転）　**名古屋** ☎ **052-551-7900**（転）
東京 ☎ **03-5392-7190**（転）　**福岡** ☎ **092-622-0531**（転）

商品・お取扱いなどのご相談は
「お客様ご相談センター」
ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ ナイス **0570-081-713**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間: 月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】
携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
松下電工お客様ご相談センター
☎ **06-6904-4382**
FAX 06-6904-4471
〒571-8686　大阪府門真市門真1048

ご注意　・（転）印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0402

松下電工株式会社　リビング・ライフ事業部
〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048